

取扱説明書(WEB)

タブレット

型番:TM12E3



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P9](#)」を必ずお読みください。
- ソフトウェアの更新により画面の表示が変更になる場合があります。この取扱説明書と表示が異なる場合は、実際の表示に従って操作、設定してください。
- WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

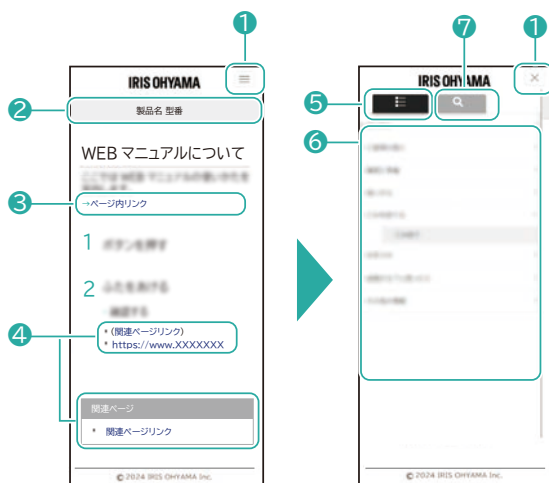
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

重要なお知らせ.....	8
ご使用の前に.....	9
安全上の注意.....	9
使用上の注意.....	14
Bluetooth [®] 機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い.....	18
セットアップ.....	21
付属品の確認.....	21
各部の名称と機能.....	22
充電する.....	26
microSD カードの使いかた(取り付け・取り外し).....	29
初期登録(オンライン/オフライン).....	31
Wi-Fi に接続する.....	38
基本操作.....	40
タブレット本体とホーム画面の使いかた.....	40
タッチパネルの操作方法.....	48
アプリをインストールする.....	51
文字を入力する.....	53
ホーム画面をカスタマイズする.....	59
設定について.....	66
設定メニュー.....	66

ネットワークとインターネット.....	67
接続設定.....	70
アプリ・通知.....	72
バッテリー・ストレージ.....	73
電源オン/オフのスケジュール.....	75
音・ディスプレイ・壁紙とスタイル.....	76
ユーザー補助・セキュリティとプライバシー.....	78
位置情報・パスワード、パスキー、アカウント.....	80
Digital Wellbeing、保護者による使用制限.....	81
Google.....	82
システム・タブレット情報.....	84
お手入れ.....	86
お手入れ.....	86
こんなときは.....	87
故障かな？と思ったら.....	87
初期化する.....	91
ソフトウェアをアップデートする.....	93
その他の情報.....	94
廃棄について.....	94
商標.....	94
仕様.....	95
保証とアフターサービス.....	97

保証規定.....	98
お問い合わせ.....	99

重要なお知らせ

- ・ 掲載されているイラストや画面は、実際の製品と異なることがあります。
- ・ 操作手順や表示内容は、ソフトウェアの更新などにより変更されることがあります。
- ・ ご利用状況や環境によっては、記載された内容と異なる動作をすることがあります。
- ・ 本製品の誤った使用や、通常とは異なる条件下での使用によって生じた損害について、当社では責任を負いかねます。
- ・ 端子(タブレット本体の外部接続端子)がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [危険 P10](#)

→ [警告 P10](#)

→ [注意 P13](#)

図記号の意味

誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、以下のように区分しています。

	危険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。
	警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

お守りいただく内容を、区分して説明しています。

	分解してはいけないことを示す記号です。		禁止を示す記号です。
	必ず行うことを示す記号です。		ぬれた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。	 水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないことを示す記号です。

⚠ 危険

本製品、付属品の取り扱いについて

 禁止	・ 本製品は、高温や熱がこもる場所(火のそば、暖房機器の近く、布団の中、直射日光下、車内など)で使用・保管しない ・ 電子レンジや IH 調理器、圧力鍋の中や近くに置かない ・ 砂や土の上に直接置かず、汚れた手で触れない 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	・ 本製品に強い力を加えたり、壊したりしない 火災、やけど、けがなどの原因となります。
 分解禁止	・ 分解、改造をしない 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 水ぬれ禁止	・ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)でぬらさない、ぬれた状態で使用しない、充電しない ・ 風呂場などの水にぬれる場所では使用しない、充電しない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	・ 火の中に投入したり、熱を加えたりしない ・ 鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)でたたいたり、踏みつけたりしない 火災、やけど、けがなどの原因になります。
 必ず実施	・ 本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受ける 失明や体調不良などの原因になります。

⚠ 警告

 禁止	・ カメラのレンズに直射日光などを長時間当てない 火災、やけど、けがなどの原因になります。
---	---

 禁止	・ 高温環境下での使用や保管、充電しながら長時間使用しない バッテリーの劣化が早まる場合があります。
 必ず実施	・ 病院での使用については、各医療機関の指示にしたがう 電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因になります。 使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
 必ず実施	・ 通知音が鳴っているときは、必ず本製品を耳から離す 大音量を長時間聞くと、難聴の原因になります。 イヤホンでゲームや音楽を楽しむときは、音量を適切に調整してください。
 必ず実施	・ 心臓の弱い方は、通知音量を下げる 突然の通知音に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因になります。
 必ず実施	・ 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上使用する 電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因になります。
 必ず実施	・ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切る 本製品の電波が、医療機器や自動制御機器に悪影響を与える原因になります。特に、補聴器や埋込み型心臓ペースメーカー、除細動器などを使用している方は、事前に機器のメーカーや販売店へ電波の影響について確認してください。
 必ず実施	・ 本製品を破損したときは、割れたガラスや露出した本製品の内部に注意する やけど、けが、感電などの原因になります。
 必ず実施	・ バッテリーが液もれしたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から離す 発火、破裂などの原因になります。
 必ず実施	・ ペットなどが本製品に噛みつかないよう注意する 火災、やけど、けがなどの原因になります。
 必ず実施	・ 接続端子が異物(金属片や鉛筆の芯など)に触れたり、内部にほこりが入らないようにする 火災、やけど、けがなどの原因になります。
 禁止	・ 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしない 火災、やけどなどの原因になります。

 必ず実施	・ 引火性ガスや粉じんがある場所では、本製品の電源を切り、充電を中止する 引火性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因になります。
 必ず実施	・ ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示にしたがう 爆発や火災などの原因になります。 ガソリンスタンドでは充電しないでください。使用する場合は落下に注意し、給油中の操作は避けてください。
 必ず実施	・ 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は使用を中止する 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	・ ライトを人の目に近づけて点灯、発光させない 乳幼児には、十分な距離を保って使用してください。 目に強い光を当てると、視力に悪影響を与えたり、驚いてけがをするおそれがあります。
 禁止	・ 自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光させない 事故などの原因になります。
 禁止	・ 点滅を繰り返す画面を長時間見ない けいれんや意識喪失などの原因になります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

 必ず実施	・ 埋込み型心臓ペースメーカーや除細動器を装着している場合は、装着部から本製品を 15cm 以上離して使用する ・ 医療機関外で他の医用電気機器を使用する場合は、電波の影響について機器メーカーに確認する ・ 周囲の人と 15cm 未満に近づく可能性があるときは、本製品を機内モードまたは電源オフに切り替える ・ 医療機関内では、施設の指示にしたがって使用する 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因になります。
---	---

⚠ 注意

 禁止	・ 本製品から液体がもれた場合は、皮膚や衣類に触れないようにする 目や口に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
 必ず実施	・ 使用中に皮膚に異常が出た場合は、すぐに使用を中止し、医師に相談するかゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
 必ず実施	・ スピーカーには磁気があるため、カッターの刃やホチキスの針などの金属片が付着していないか確認する 付着物により、けがなどの原因になります。
 必ず実施	・ ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとる 視力低下などの原因になります。

— 規制に関する情報

ワイヤレス通信機能を搭載した本製品は、日本の無線周波数と安全規格に適合しています。

— 技術基準適合証明について

本製品は、電波法に基づく技術基準に適合しています。

電子的な技術基準適合認定マークおよび番号は[設定]→[システム]→[規制及び安全性]に表示しています。

— 電波障害自主規制について

本製品は、VCCI 協会の基準に基づくクラス B 機器です。適合マークをタブレットの画面に電子的に表示しています。電子的な適合マークは[設定]→[システム]→[規制及び安全性]に表示しています。

本製品は家庭用です。ラジオやテレビの近くで使うと、受信障害が起こることがあるため、取扱説明書にしたがって正しく使用してください。

使用上の注意

→ [使用上の注意 P14](#)

→ [使用環境についての注意 P16](#)

→ [充電についてのお願い P17](#)

— 使用上の注意

■水をかけないでください。

本製品および付属品には防水機能はありません。浴室など湿気の多い場所や、雨がかかる環境での使用は避けてください。装着中に汗でぬれると、内部が腐食して故障の原因になります。水ぬれによる故障と判断された場合は、保証の対象外となり、無償交換できないことがあります。

■本製品などに無理な力がかからないように使用してください。

本製品を荷物の中に詰め込んだり、ポケットに入れたまま座ったりすると、ディスプレイや内部部品が破損したり、発熱や故障の原因になります。

また、外部機器を接続したまま不安定な場所に置いたり移動させたりしないでください。破損や故障のおそれがあります。

■ディスプレイは金属などでこすったり引っかいたりしないでください。

傷ついて故障、破損の原因となります。

■改造された本製品は絶対に使用しないでください。

■自動車などの運転中には使用しないでください。

運転中に携帯端末を手で保持しての使用や画面の注視は、道路交通法で禁止されています。

■ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし、保証の対象外になります。

■データ通信中は、本製品を身体から 15cm 以上離してご使用ください。

電波により、医用電気機器の作動に悪影響をおよぼす原因となります。

■液晶パネルには、画面の一部に欠点(黒い点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。

これは故障ではありませんのでご了承ください。

■ディスプレイの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。
ディスプレイが破損する原因となります。

■本製品に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管してください。
万が一登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねます。

■本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。

■外部接続端子などに外部接続機器を接続する際、斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。

■使用中や充電中に本製品が温かくなることがありますが、異常ではありません。

■磁気カードなどを本製品に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

■バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度により異なります。

■長期間使用しないときは、次の点にご注意ください。
バッテリー残量が 0% の状態で長期間保管すると、バッテリー性能が劣化して故障の原因になります。

■航空機をご利用の際は、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
機内での使用には制限がありますので、各航空会社の指示にしたがってください。
電波が航空機の電子機器に影響を与える可能性があります。なお、機内での禁止行為は法令により罰せられることがあります。

■自動車内で使用する際は、事前に自動車メーカーまたは販売店に、電波の影響についてご確認ください。
車種によっては、電波が車載機器に悪影響をおよぼす場合があります。その場合は、すぐに使用を中止してください。

—使用環境についての注意

急な温度変化により結露が発生し、本製品の内部に水滴が付くことがあります。寒い屋外から暖かい室内へすぐに持ち込んで使用したり、浴室やサウナなど湿度の高い場所(湿度 80%以上)で使用・放置しないでください。

■エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露した結果、内部が腐食し故障の原因となります。

■極端な高温、低温での使用は避けてください。

本製品は、温度 0～40℃、湿度 20～80%(結露しないこと)の範囲でご使用ください。

この範囲を超えると、内部回路を保護するために自動で動作を停止することがあります。

■高温環境下での使用や保管、充電しながら長時間使用しないでください。

バッテリーの劣化が早まる場合があります。(使用環境について P16)

■2.4GHz の Wi-Fi や Bluetooth®を使用する際は、電話機やテレビ、ラジオなど同じ周波数帯の機器の近くで使用しないでください。通信に支障が出る可能性があるため、できるだけ離れた場所でご使用ください。

■本製品を直射日光の当たる場所に放置しないでください。

カメラが退色、焼き付きを起こす場合があります。

■本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

—充電についてのお願い

■充電は、適正な周囲温度(0℃～35℃)の場所で行ってください。

電池は 0～35℃の範囲で充電してください。これ以外の温度で充電すると、液もれや発熱、爆発などの危険があり、電池の容量や寿命にも影響を与える可能性があります。

■次のような場所では、充電しないでください。詳しくは、ご使用の充電器の取扱説明書をご確認ください。

- ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
- ・ 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く

■充電中に充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。

■抜け防止機能付きのコンセントを使用する場合は、必ずその取扱説明書にしたがってください。

■本製品に強い衝撃を加えたり、充電端子を変形させたりしないでください。

故障の原因となります。

■充電器について

本製品に充電器は付属していません。

本製品と接続できる推奨充電器(USB-A タイプ)は以下をご確認ください。また、付属の USB ケーブルの使用を推奨しております。

推奨 充電器(USB-A タイプ)

メーカー	型番
IRIS OHYAMA	IQC-C122-B
	IQC-C202-B (USB-A ポート側)
	IQC-C242-B (USB-A ポート側)
	IQC-C652-B (USB-A ポート側)

※市販の 5V/2A 以上の電流出力仕様の充電器(USB-A ポート側)を使用できますが、動作保証をするものではありません。また、市販品については、各製品の取扱説明書にしたがってください。

Bluetooth®機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い

→ [Bluetooth®機能についてのお願い P18](#)

→ [Wi-Fi 機能についてのお願い P18](#)

→ [周波数帯について P19](#)

—Bluetooth®機能についてのお願い

■本製品は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。

■Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏えいが発生しましても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth®機器使用上の注意事項

本製品が使用する周波数帯では、電子レンジなどの家電製品のほか、工場や医療機器などで使われる各種無線局（以下「他の無線局」といいます）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. ご不明な点につきましては、[アイリスコール P99](#)（ [電話をかける](#)）にご連絡ください。

■Bluetooth®について

磁気を発する機器や電磁波が強い場所では、本製品を使用しないでください。

- ・ 雑音が発生したり通信が途切れることがあります。特に電子レンジの近くでは影響を受けやすくなります。
- ・ 駅など通信環境が不安定な場所でも、接続が切れる可能性があります。
- ・ Bluetooth®機能のセキュリティが不十分な場合、情報漏えいや操作不具合が発生することがあり、これによる損害について当社では責任を負いかねます。

—Wi-Fi 機能についてのお願い

■Wi-Fi 機能は、電波の届く範囲でインターネットに接続できる便利な機能です。

一方で、通信内容が第三者に傍受される可能性がありますので、セキュリティ設定を行うことをおすすめします。通信の暗号化により、傍受や不正アクセスを防ぐことができます。ただし、古い暗号方式は解読されるおそれがあります。セキュリティ設定は、ご使用環境に応じて、お客様の判断と責任で行ってください。

■Wi-Fi について

本製品は、磁気を発する機器や電磁波が強い場所では使用しないでください。

- ・ 雑音が発生したり、通信が不安定になることがあります。特に電子レンジの近くでは影響を受けやすくなります。
- ・ テレビやラジオの近くでは、受信障害や画面の乱れが起こる可能性があります。
- ・ 近くに複数の Wi-Fi アクセスポイントがあり、同じチャンネルを使用している場合は、正しく接続できないことがあります。
- ・ Wi-Fi 機能のセキュリティが不十分な場合、情報漏えいや操作不具合が発生することがあり、これによる損害について当社では責任を負いかねます。

—周波数帯について

Bluetooth[®]機能/Wi-Fi 機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

Bluetooth [®] 機能	Wi-Fi 機能
	
2.4GHz 帯を使用します。 FH1 は変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は約 10m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。	2.4GHz 帯を使用します。 変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。 利用可能なチャンネルは国により異なります。Wi-Fi を海外で利用する場合は、国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認ください。 航空機内の使用は、各航空会社へご確認ください。

■2.4GHz 機器使用上の注意事項

Wi-Fi や Bluetooth[®]が使用する周波数帯では、電子レンジなどの家電製品のほか、工場や医療機器などで使われる各種無線局(免許が必要なものや不要なものを含む)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. ご不明な点につきましては、[アイリスコール P99](#) (☎ [電話をかける](#)) にご連絡ください。

■本製品の 5GHz 帯使用上の注意事項

本製品の Wi-Fi は、5GHz の周波数帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されております。本製品が使用するチャンネルは以下のとおりです。

- W52(5.2GHz 帯/ 36、40、44、48ch)
- W53(5.3GHz 帯/ 52、56、60、64ch)
- W56(5.6GHz 帯/ 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

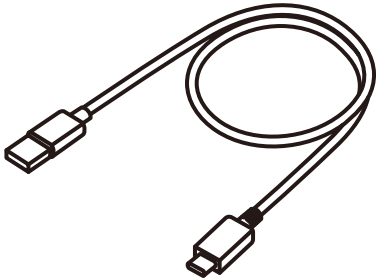
関連ページ

- [使用上の注意 P14](#)

セットアップ

付属品の確認

USB ケーブル(Type A-Type C)×1



カードスロットピン×1

クイックスタートガイド×1

保証書×1

関連ページ

- [各部の名称と機能 P22](#)
- [充電する P26](#)
- [microSD カードの取り付け・取り外し P29](#)
- [タブレット本体とホーム画面の使いかた P40](#)

各部の名称と機能

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

→ [本体 P22](#)

→ [ホーム画面 P24](#)

ー 本体

本体前面



① オーディオジャック

別売の φ3.5mm イヤホンジャック使用のオーディオ機器を接続できます。

② 電源ボタン

短押し:画面をロック/表示させます。

長押し:1 秒以上押すとメニューが表示され、[電源を切る]、[再起動]、[ロックダウン]から、操作が選択できます。(画面ロックを設定していない場合は、[ロックダウン]は表示されません。)

- ・ 10 秒以上押すと、強制的に再起動できます。
- ・ 電源ボタンと音量ダウン(－)ボタンを同時に押すと、スクリーンショットを撮影できます。

③ 音量アップ(+)ボタン/音量ダウン(－)ボタン

- ・ 音楽を聴いたり、動画やストリーミングコンテンツを再生したりするときや通知音の音量を調節します。
- ・ カメラアプリの使用中に、音量アップ(+)ボタンまたは音量ダウン(－)ボタンを押すと写真の撮影ができます。

④ カメラ(前面)

⑤照度センサー

⑥マイク

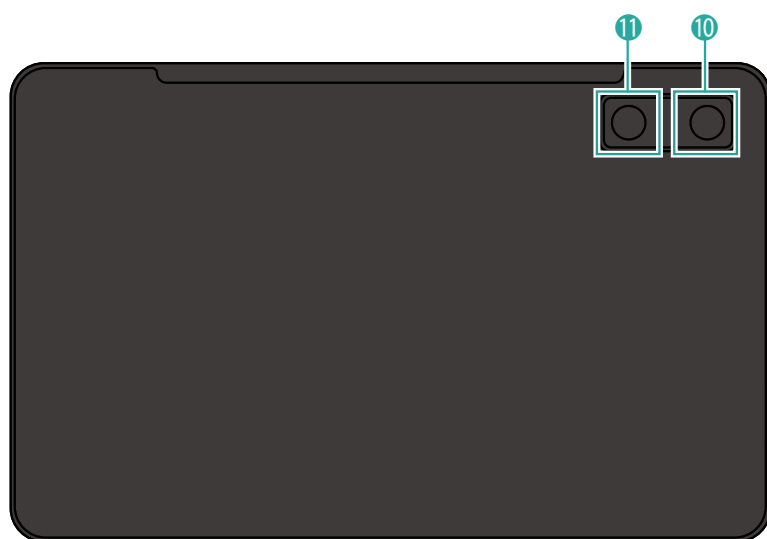
⑦microSD カードスロット

microSD カードは最大 1TB まで、UHS-II 非対応です。

⑧USB Type-C™ ポート

⑨スピーカー(4 か所)

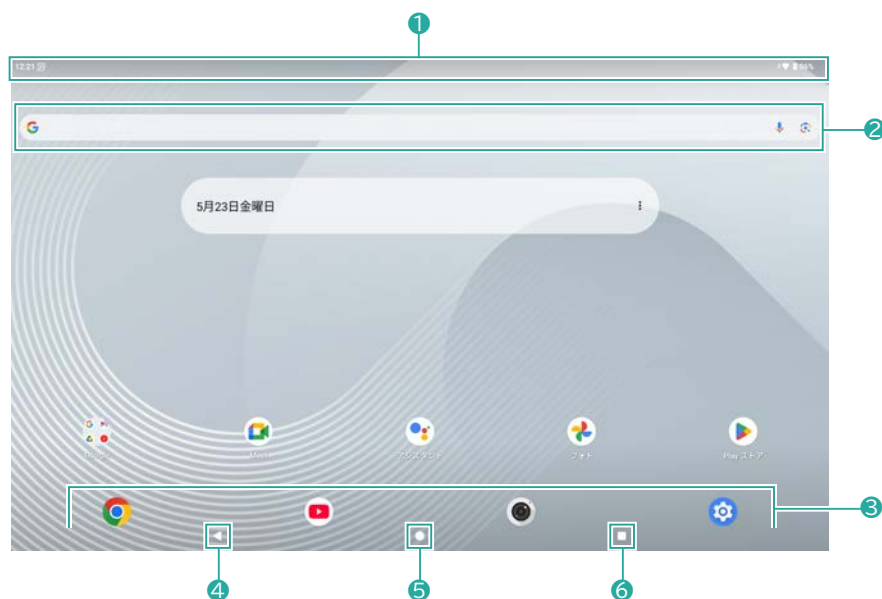
本体背面



⑩カメラ(背面)

⑪ライト

ーホーム画面



①ステータスバー

本製品のステータスが表示されます。

②検索バー

③お気に入りアプリケーションエリア

アプリを登録:アプリのアイコンを長押し→このエリアにドラッグしてから離してください。

アプリの移動:アプリのアイコンを長押し→ドラッグして離してください。

※空がない場合には、[お気に入りトレイに空きスペースがありません]とメッセージが表示され、登録することはできません。

アプリを削除:アプリのアイコンを長押し→画面上に表示される[削除]の上にドラッグしてから離してください。

④◀「戻る」ボタン

直前の画面に戻ります。ダイアログボックスやメニュー、通知パネルなどを閉じます。

⑤○「ホーム」ボタン

ホーム画面に戻ります。長押しすると、Google Assistant を起動できます。(Wi-Fi 接続時)

⑥□「最近使ったアプリ」ボタン

最近使用したアプリを一覧表示します。

関連ページ

- ・ [付属品の確認 P21](#)

- [充電する P26](#)
- [microSD カードの使いかた\(取り付け・取り外し\) P29](#)
- [タブレット本体とホーム画面の使いかた P40](#)

充電する

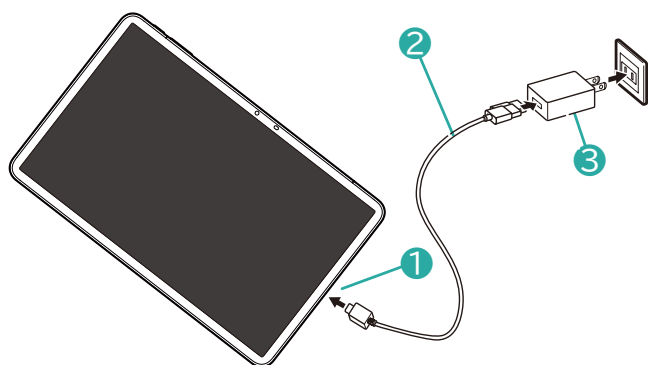
バッテリー残量がゼロに近くなった場合は、電源が入らないまたは充電中の表示も出ない状態になります。そのような場合は 20 分以上充電してから電源を入れてください。

※充電状態や充電器によって変わります。

1 付属の USB ケーブルを本製品と充電器に接続する

2 充電器の電源プラグをコンセントに接続する

※本製品に充電器は付属していません。推奨または市販の充電器を使用してください。



① USB Type-C™ポート

② USB ケーブル

※付属の USB ケーブルを使用してください。

③ 充電器

※推奨または市販の充電器を使用してください。

！ お願い

- ・ 充電前に、充電器の取扱説明書を必ずご確認ください。
- ・ 充電中に本製品が温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、極端に熱くなった場合は、すぐに充電と使用を中止してください。

ポイント

バッテリーが満充電になったら、以下の操作を行うと電力消費の削減に効果的です。

- ・ 充電を中止する
- ・ Wi-Fi や Bluetooth®、およびバックグラウンドで実行されているアプリをオフにする
- ・ スリープに入るまでの時間を短い時間に設定する

—USB ケーブルの接続について

USB ケーブルを接続する際は、必ずプラグ部分を持ち、まっすぐに差し込んでください。

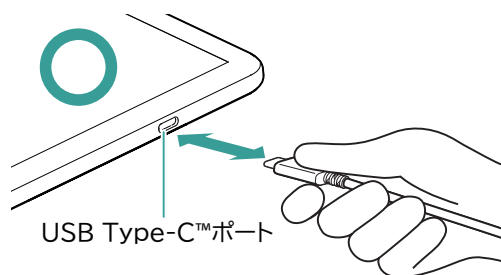
無理な角度で接続したり、正しく差し込まなかったりすると、USB Type-C™ポートの内部が損傷し、充電ができなくなることがあります。

※なお、ご使用中に USB Type-C™ポートが破損した場合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。

■正しい例

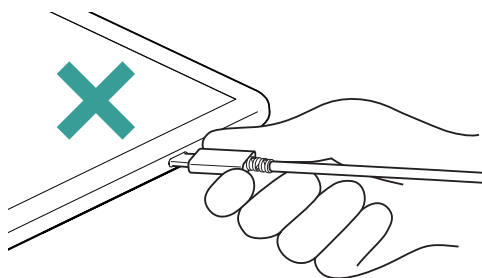
プラグを持ち、まっすぐに抜き差しする

※イラストはイメージです。USB Type-C™ポートの位置は製品によって異なります。

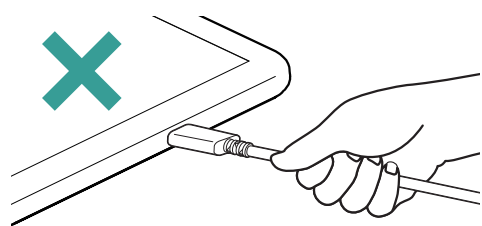


■間違った例

- ・上下左右、前方または斜めに挿入または取り外しする
- ・無理な力で抜き差しする
- ・USB Type-C™ポートに接続した状態で USB ケーブルのコネクター部分またはケーブル部分を動かす



- ・USB ケーブルのケーブル部分を持って抜き差しする



関連ページ

- [充電についてのお願い P17](#)
- [各部の名称と機能 P22](#)

microSD カードの使いかた(取り付け・取り外し)

microSD カード(別売)の取り付け・取り外しができます。

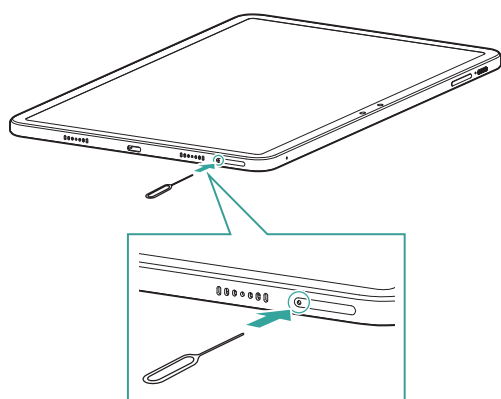
microSD カードは最大 1TB まで、UHS-II 非対応です。

！ お願い

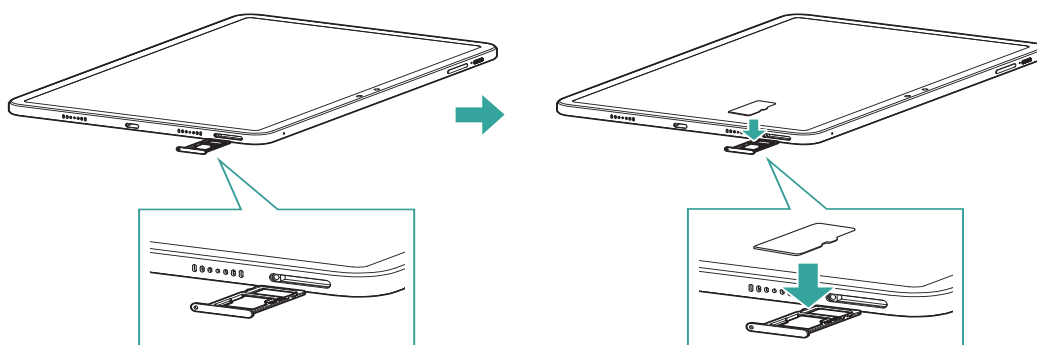
- ・ microSD カードの取り付け・取り外しは、必ず本製品の電源がオフの状態で行ってください。

— 取り付け

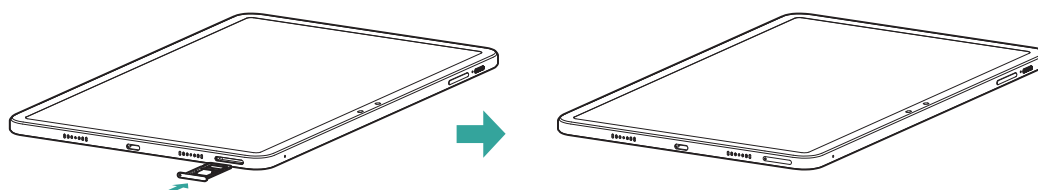
- ① microSD カードスロットの穴に、カードスロットピンをまっすぐ奥まで差し込む



- ② カードトレイを引き出し、microSD カードをカードトレイに置く



③カードトレイを奥まで押し込む



— 取り外し

取り付けと同じ手順で取り外してください。

関連ページ

- [各部の名称と機能 P22](#)

初期登録(オンライン/オフライン)

→ [オンラインで初期登録する P31](#)

→ [Google アカウントについて P34](#)

→ [オフラインで初期登録する P35](#)

ーオンラインで初期登録する

コピー元のデバイスを準備する必要があります。コピー元のデバイスを設定時に準備できない場合や、新たにタブレットを使用する場合は、手順 3 で必ず「コピーしない」を選択し、初期設定を進めてください。

[開始]をタップする

言語の設定や[視覚補助]からフォントサイズなどの表示調整ができます。

1



Wi-Fi へ接続する

2



1. 使用する Wi-Fi を選ぶか、[新しいネットワークを追加]をタップする
2. 暗号化キーを入力する
※Wi-Fi ルーターにラベルが貼ってありますので、確認してパスワード(暗号化キー)(8~14 桁)を入力してください

い。ルーターの機種により呼び名は違います。詳しくは、ご使用の Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認いただくか、Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

アプリとデータのコピー



3 ■データをコピーしない場合や、新たにタブレットを使用する場合

[コピーしない]をタップ

■データをコピーする場合

コピー元のデバイスを準備する必要があります。

1. [次へ]をタップする
2. 以前に使用していたデバイスを用意して[次へ]をタップする
※以前のデバイスがない場合は、[以前のデバイスを使用できない場合]をタップしてください。
3. 以前に使用していたデバイスとケーブルで接続して[次へ]をタップ→画面にしたがって操作する
※ケーブルがない場合、またはケーブルで接続しても「もう一方のデバイスに接続できません」が表示されて正常に接続できない場合は、[別の方法でコピーする]または[ケーブルがない場合]をタップしてワイヤレスでデータ転送してください。(ワイヤレスによるデータコピーについて P89)
4. [デバイスが接続されました]の表示がでたら、[次へ]をタップする

4

1. Google のログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力してログインする
2. 入力するときはお好みのキーボードを選ぶ
※アカウントがない場合は、[アカウントを作成]か[スキップ]をタップして画面にしたがって進めてください。
Google アカウントは後でも設定できます。
3. 画面にしたがって本人確認をする
4. Google の利用規約で[同意する]をタップする
5. Google サービスの内容を確認して[同意する]をタップする

PIN(パスワード)を設定する

5

セキュリティ強化のため、タブレットをロック解除するため PIN が設定できます。

PIN コードやパスワード、画面ロックのパターンなどを忘れないよう、また第三者に見られないようにお客様で厳重に管

理してください。これらを忘れると画面ロックが解除できなくなり、タブレットが使用できなくなりますので注意してください。

PIN は4桁以上の「数字」が設定でき、桁数が多くなるほど、PIN のセキュリティは強固になります。

Google アシスタントにアクセスする



1. Google アシスタントにアクセスをする場合は、[同意する]をタップする
※Google アシスタントにアクセスしない場合は、[スキップ]をタップして画面にしたがって操作してください。
2. デバイスのロックを解除しないでアシスタントにアクセスで[同意]するをタップする
※スキップする場合は、[スキップ]をタップして画面にしたがって操作してください。
3. 画面にしたがって音声での操作を数回確認する



さらに設定を続ける場合



1. [さらに設定を続けますか?]画面で、必要な設定をする
※設定しない場合は[いいえ]をタップしてください。

8

設定

[利用規約及び情報の取り扱いについて]を最後まで読み、[同意]をタップする

9

セットアップ完了

これでセットアップは完了です。

ポイント

Google へのログインやアシスタントへのアクセス、データの移行などは後からでもできます。

❗ お願い

セットアップが完了していない場合は、ロック画面に「デバイスのセットアップを完了しましょう」のメッセージが表示されるので、タップして設定を完了させてください。

— Google アカウントについて

Google Play や Gmail など Google が提供するサービスを利用するために必要なアカウントです。

Google アカウントとパスワードは忘れないように、お客様で厳重に管理してください。

詳細は [Google のヘルプ\(https://support.google.com/\)](https://support.google.com/)をご確認ください。

—オフラインで初期登録する

[開始]をタップする

言語の設定や[視覚補助]からフォントサイズなどの表示調整ができます。

1



[オフラインで設定]→[続行]をタップする

2



日付と時刻を手動で設定する



Google サービスを確認して[同意]をタップする



PIN の設定→再入力する

後で設定する場合は、[スキップ]をタップしてください。

ポイント

- [画面ロックの方法]をタップすると[パターン]、[PIN]、[パスワード]の中からロック方法が選べます。
- 画面のロック方法は、[設定]→「セキュリティとプライバシー」→[デバイスのロック解除]でも変更できます。[設定]からは[パターン][PIN][パスワード]に加えて[スワイプ]も選択できます。(ユーザー補助・セキュリティとプライバシー P78)



これでセットアップは完了ですが、ネットワークに接続していないため、使用できる機能が制限されます。

ポイント

Google へのログインやデータの移行などは後からでもできます。

！ お願い

セットアップが完了していない場合、ロック画面に「デバイスのセットアップを完了しましょう」のメッセージが表示されます。このときには、タップして設定を完了させてください。

関連ページ

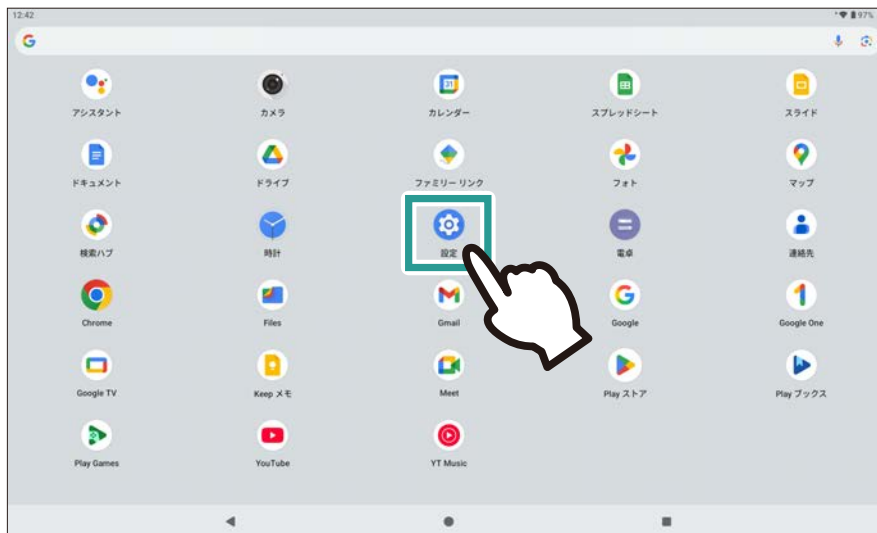
- [ネットワークとインターネット P67](#)
- [位置情報・パスワード、パスキー、アカウント P80](#)
- [Google P82](#)
- [初期化する P91](#)

Wi-Fi に接続する

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

下から上にスワイプし、設定(⚙️)をタップする

※設定アイコンの位置は一例です。アプリのインストールにより場所が変わります。



[ネットワークとインターネット]内の[インターネット]をオンにする



[Wi-Fi]をオンにする

3



使用する Wi-Fi を選びパスワード(暗号キー)を入力する

4

※使用する Wi-Fi ルーターのパスワード(8~14 桁)を確認して入力してください。ルーターの機種により呼び名は違います。詳しくは、ご使用の Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認いただくか、Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

関連ページ

- [ネットワークとインターネット P67](#)

基本操作

タブレット本体とホーム画面の使いかた

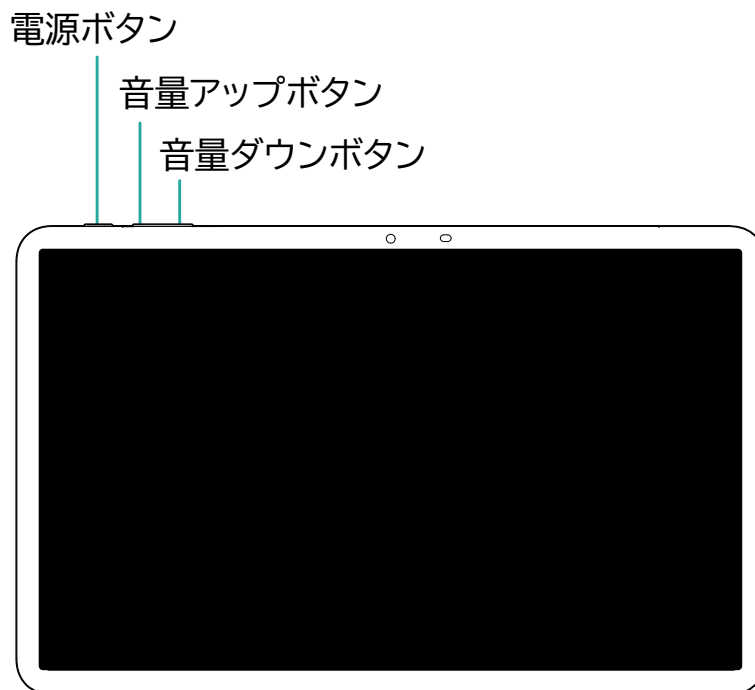
画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

→[タブレット本体の使いかた P40](#)

→[ホーム画面の使いかた P43](#)

→[カメラの使いかた P46](#)

—タブレット本体の使いかた



■電源を入れる

1. 電源ボタンを数秒間長押しする
2. IRIS OHYAMA のロゴが表示されたら指を離す
電源が入る、またはロックが解除されると、ホーム画面が表示されます。

- ・ 必要に応じてタブレットのロックを解除してください。

❗ **お願い**

- PINコード、パスワード、または画面ロックのパターンは、忘れないようにご自身で厳重に管理してください。また、第三者に見られないよう十分にご注意ください。これらの情報を忘れてしまうと、画面ロックを解除できなくなり、タブレットが使用できなくなる可能性があります。

ポイント

- 画面のロックを設定するには： → [セキュリティとプライバシー] → [デバイスのロック解除]

■電源を切る/再起動する/スリープ(画面オフ)状態を解除する

電源を切る:電源ボタンを長押し→[電源を切る]→[OK] をタップしてください。

再起動する:電源ボタンを長押し→[再起動] → [OK] をタップしてください。

※電源ボタンを 10 秒以上押すと、強制的に再起動できます。

ポイント

- スリープ(画面オフ)状態のときは、スリープ状態を解除してから電源ボタンを長押ししてください。

スリープ(画面オフ)状態を解除する:電源ボタンを短押ししてください。

■音量を調節する

音量ボタンで調節する

音量アップ(+)ボタン:音量上げる

音量ダウン(-)ボタン:音量下げる

ポイント

-  > [音]で、通知やアラームなどの音量を設定できます。

■機能のオン/オフを切り替える

オン/オフスイッチをタップしてください。

 :オフ

 :オン

■スクリーンショットを撮る

電源ボタンと音量ダウン(－)ボタンを同時に押してください。

一 ホーム画面の使いかた

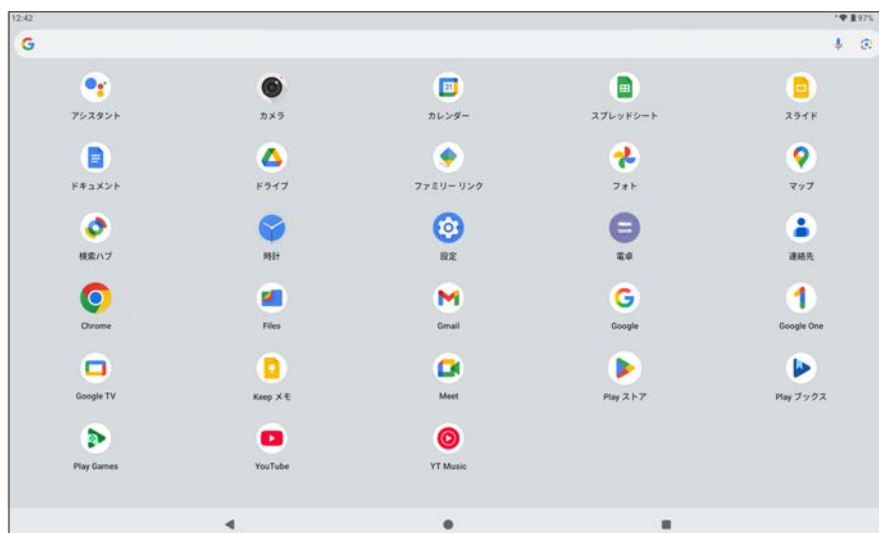
上下左右にスワイプすることでさまざまな機能が使用できます。



■ アプリ一覧

ホーム画面を下から上にスワイプしてください。

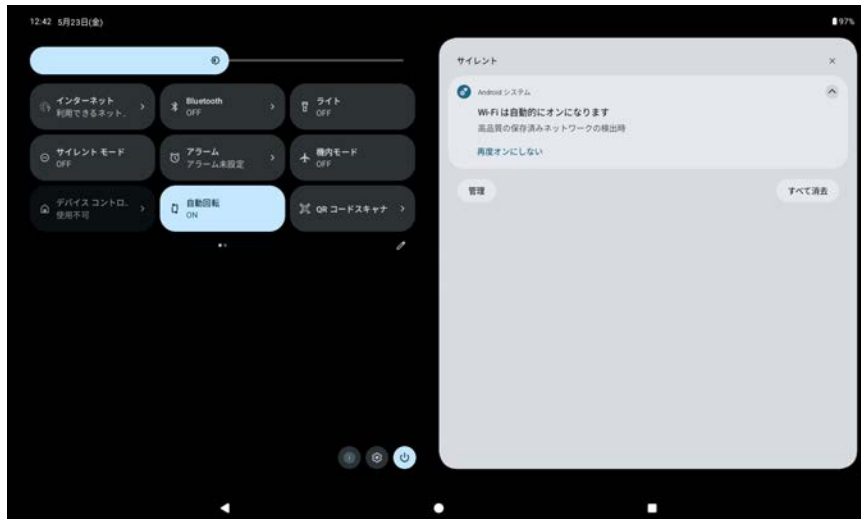
上から下にスワイプするか○ (ホームボタン)もしくは< (戻るボタン)でホーム画面に戻ります。



■通知パネルとクイック設定パネル

ホーム画面を上から下にスワイプしてください。

下から上にスワイプするか○ (ホームボタン)もしくは◀ (戻るボタン)でホーム画面に戻ります。



- ・ 本体を縦向きで使用する場合は、もう一度上から下にスワイプすると通知パネルが非表示になります。
- ・ 本体を横向きで使用しているときは通知パネルを非表示にできません。
- ・ クイック設定パネルに表示されているアイコンをタップして各機能のオン/オフなどを設定できます。

■他ページ

他のページにアプリがある場合、ホーム画面を右から左にスワイプすると他のページが表示されます。

お気に入りトレイのアプリ表示は変わりません。

左から右にスワイプするか ○ (ホームボタン)でホーム画面に戻ります。



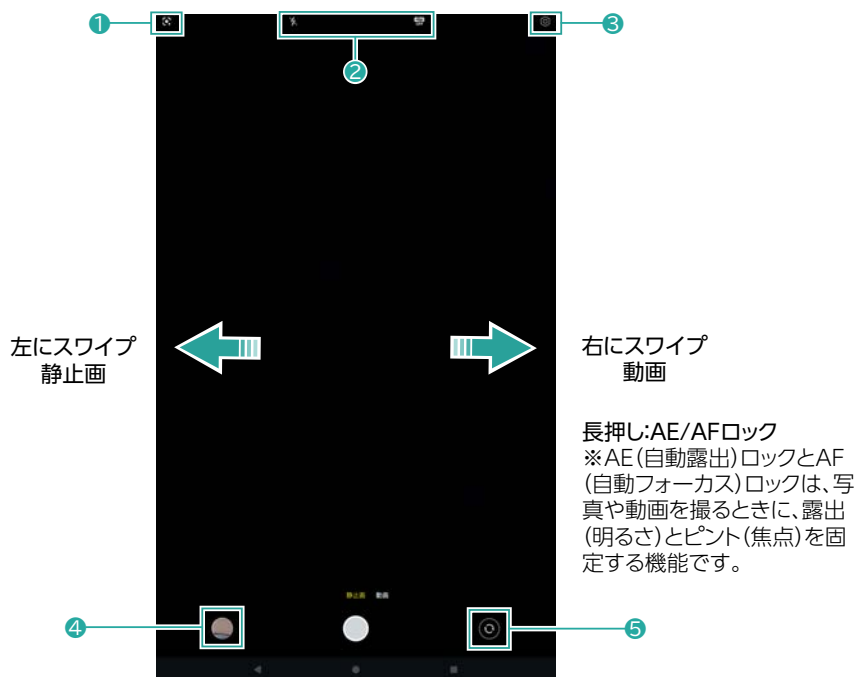
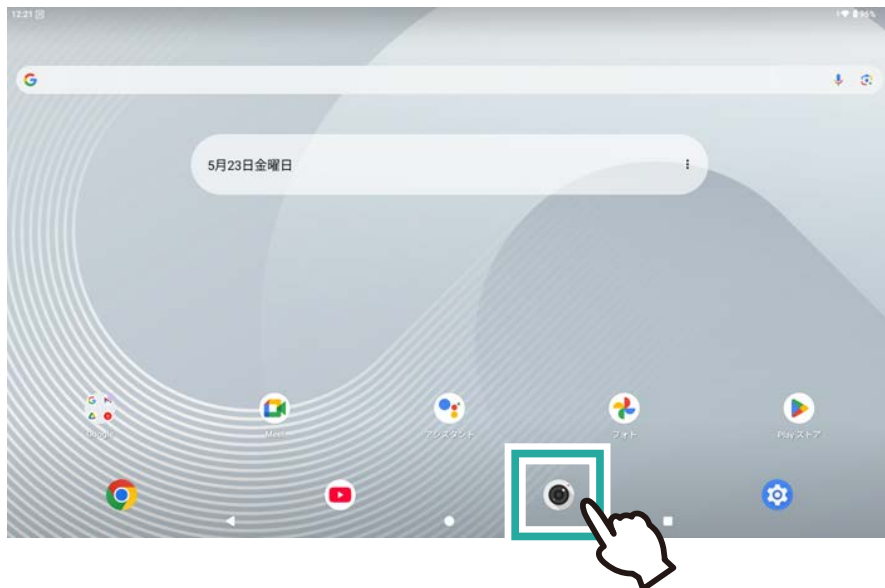
■Google 検索ページ

ホーム画面を左から右にスワイプしてください。

右から左にスワイプするか ○ (ホームボタン)もしくは◀ (戻るボタン)でホーム画面に戻ります。

—カメラの使いかた

カメラアイコンをタップしてください。



① Google レンズボタン

Google レンズを使用することができます。

② フラッシュ、HDR(静止画のみ)

タップすると、それぞれの機能のオン/オフができます。

③カメラの設定ボタン

画像サイズや画質、などのカメラの設定ができます。

④設定ボタン

画像の共有、編集、削除、キャスト、お気に入り登録、バックアップなどの設定ができます。

⑤カメラ切り替えボタン

カメラの切り替え(前面/後面)ができます。

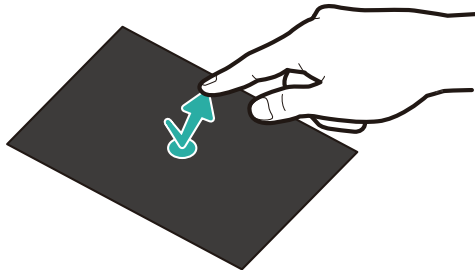
関連ページ

- [各部の名称と機能 P22](#)
- [microSD カードの使いかた\(取り付け・取り外し\) P29](#)

タッチパネルの操作方法

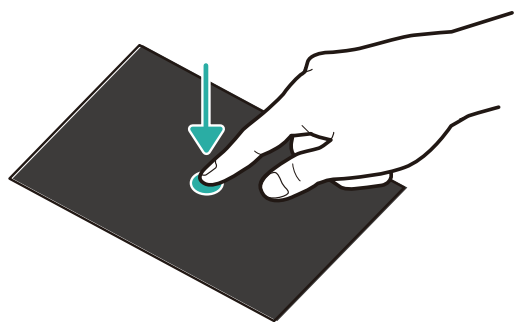
—タップ

アプリやメニューなどの項目を指で軽く押し、すぐに離します。



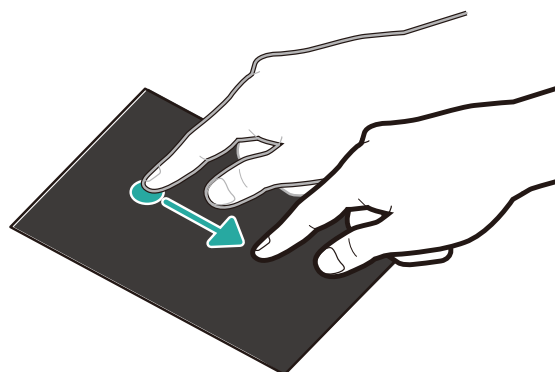
—長押し

アプリやメニューなどの項目を指で長く押します。



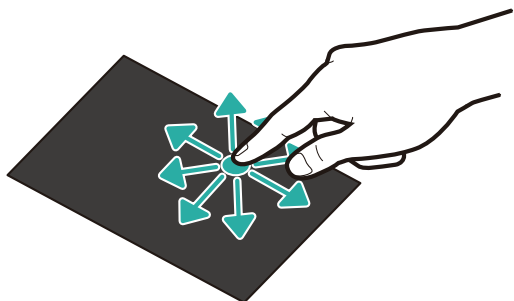
—ドラッグ

アプリ等のアイテムを長押しし、目的の位置までなぞって移動させます。



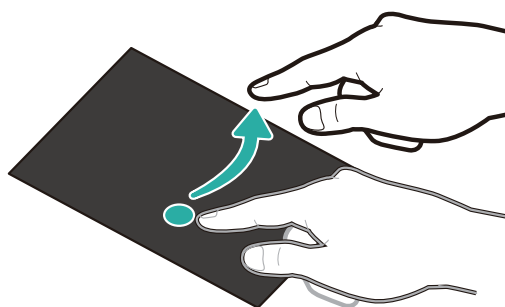
—スライド/ スワイプ

画面に軽く触れたまま、上下または左右に動かします。



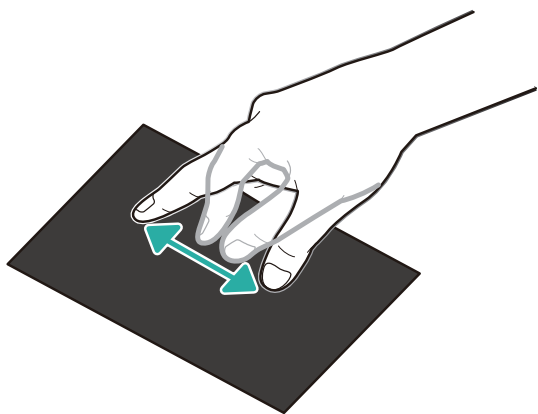
—フリック

画面の表面をすばやく払うように、上下または左右に動かします。



—ピンチ

2本の指で画面に触れ、指の間隔を開いたり(ピンチアウト)閉じたり(ピンチイン)します。表示の拡大/ 縮小などができます。



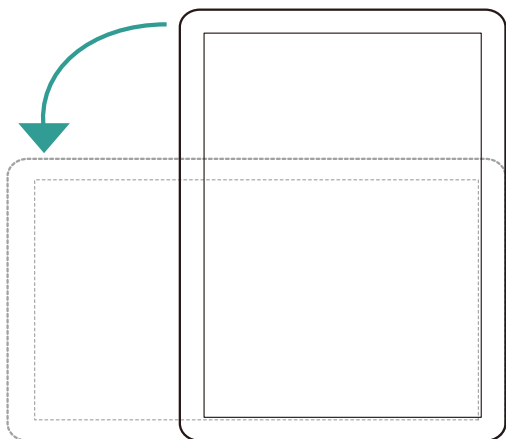
■ 画面の回転



> [ディスプレイ] > [画面の自動回転] をオンにしてください。タブレットの向きに合わせて画面を自動で回転させることができます。オフにすると画面の回転は固定されます。

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ → 通知パネルとクイック設定パネル → [自動回転]でもオン/オフの設定ができます。

※回転しないアプリもあります。詳しくはアプリの取扱説明書をご確認ください。



関連ページ

- [タブレット本体とホーム画面の使いかた P40](#)

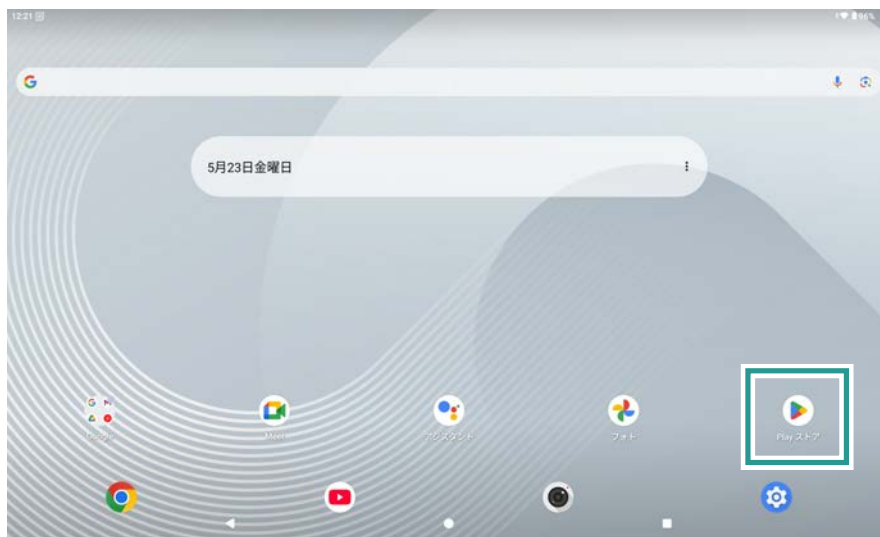
アプリをインストールする

Google Play ストアから新しいアプリやゲームを検索しダウンロードできます。

Google Play ストアを利用するにはインターネットに接続して、Google アカウントでログインしてください。

お使いのアプリによっては、本製品に搭載されていない機能を利用する、必要とする場合があります。その際はアプリが正しく動作しないことがあります。
お客様がインストールを行ったアプリケーションにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。

Google Play ストアのアプリをタップする

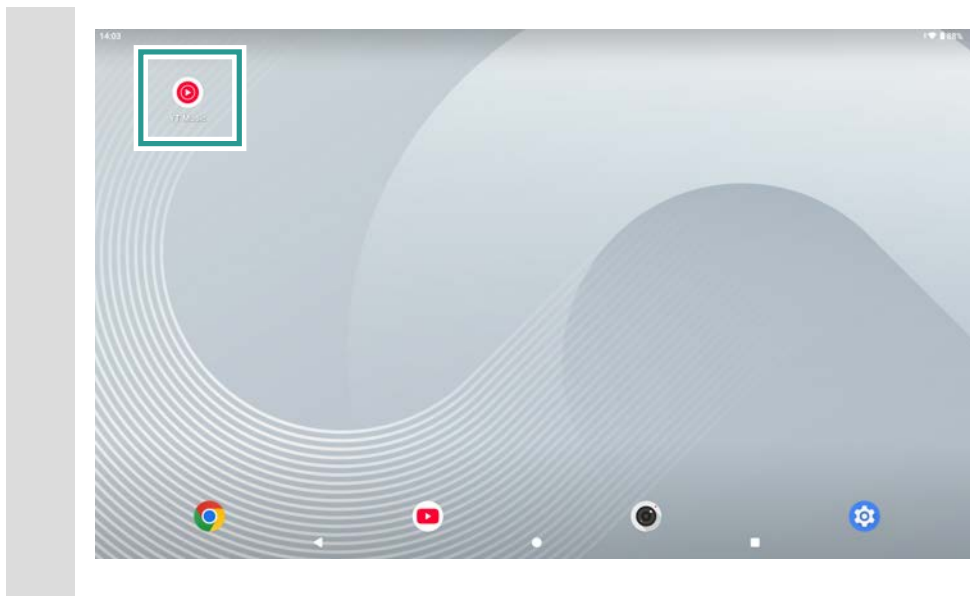


1

2 インストールしたいアプリを検索して、画面にしたがってインストールする

3 アプリがインストールされたことを確認する

ダウンロードしたアプリは、自動的にタブレット内にインストールされます。



ポイント

ホーム画面を左右にスワイプして、ページを切り替えられます。

文字を入力する

→ [フリック入力使用時、フリックガイドを表示させるには P54](#)

→ [キーボードを追加するには P56](#)

→ [キーボードを変更するには P57](#)

→ [入力済みのテキストを編集するには P58](#)

テキスト入力可能なエリアをタップする

- 画面キーボードが表示されます。



画面キーボード上の入力したい文字をタップし、テキスト入力エリアに文字を入力する



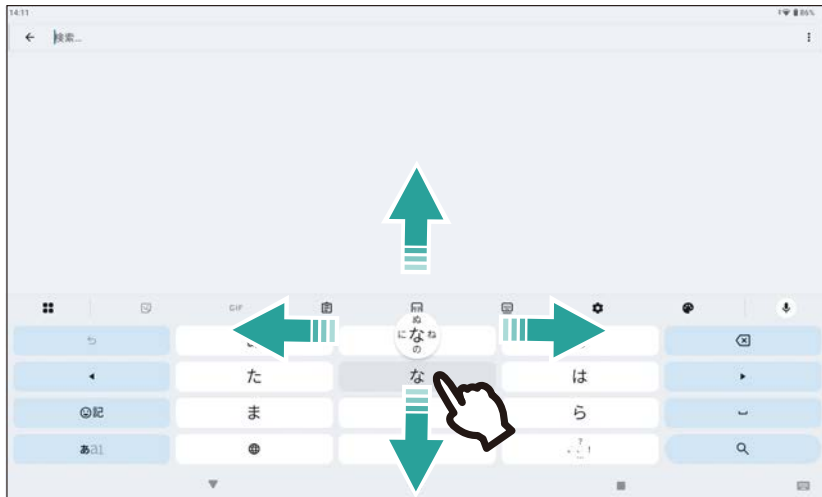
フリック入力使用時、フリックガイドを表示させるには

 → [システム] → [キーボード] → [画面キーボード] → [Gboard] → [設定] → [キー押下時にポップアップ] をオンにしてください。



フリック入力とは、スマートフォン向けに設計された文字入力方式です。

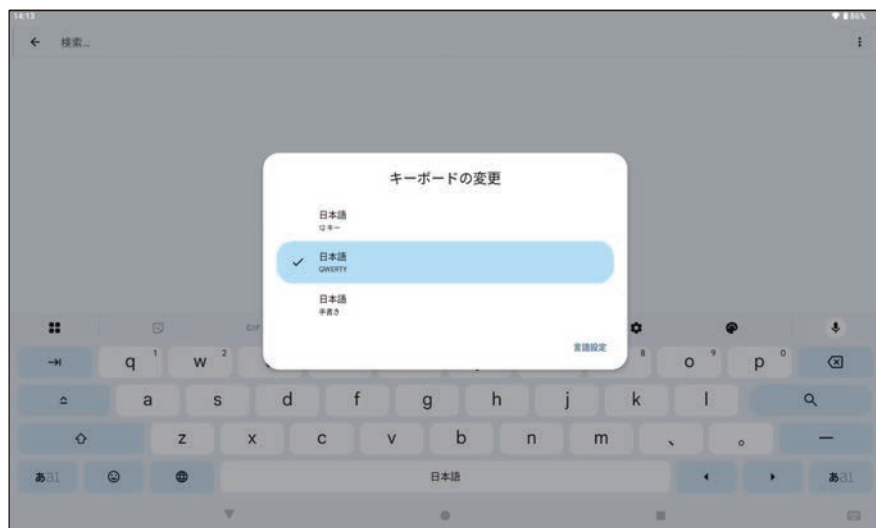
12 個のキー（「あ」「か」「さ」など）がテンキー形式で配置されており、各キーに指を置いて上下左右に滑らせる（フリックする）ことで、対応する文字を入力できます。



— キーボードを追加するには

1.  を長押し→[言語設定]をタップする
2. [キーボードを追加]をタップする
3. ご希望の言語を選ぶ
4. 追加したいキーボードを選んで[完了]をタップする

※  が表示されるのは、複数のキーボード種類を選択している場合のみです。 を表示させるには、[設定]→[システム]→[キーボード]→[画面キーボード]→[Gboard]→[言語]から追加してください。



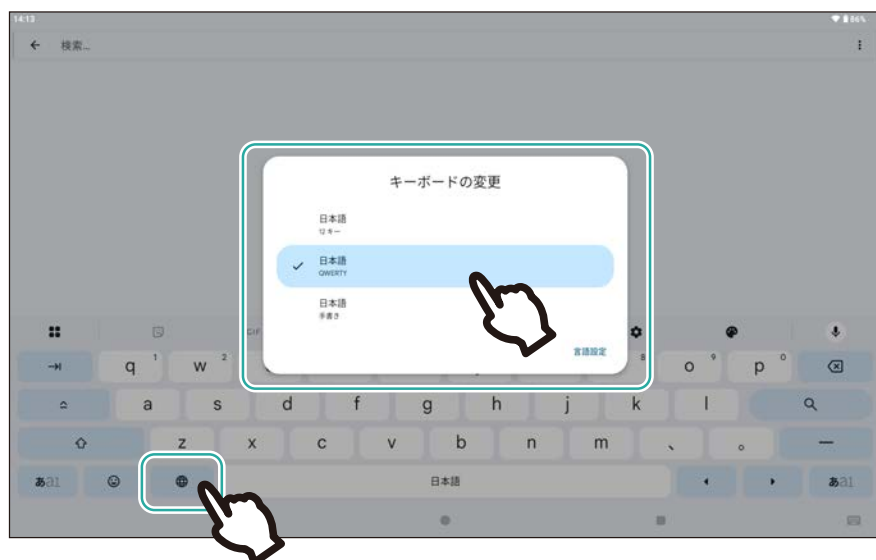


- お好みで「12 キー」、「手書き」、「GODAN」、「五十音」などのキーレイアウトの設定ができます。

— キーボードを変更するには

🌐 をタップしてください。順番にキーボードが切り替わります。🌐 を長押しして、キーボードを切り替えてください。ポップアップメニューが表示されます。

※ 🌐 が表示されるのは、複数のキーボード種類を選択している場合のみです。🌐 を表示させるには、[設定]→[システム]→[キーボード]→[画面キーボード]→[Gboard]→[言語]から追加してください。



— 入力済みのテキストを編集するには

編集したいテキストを長押し、または2回タップしてください。

- テキストを長押しすると範囲選択されます。両端の「つまみ」をドラッグして、選択範囲を調整できます。
- 選択後、以下の操作メニューが表示されます。必要に応じてタップして操作を実行してください。

操作	表示条件
翻訳	設定言語以外のテキストが選択された場合
切り取り	編集可能なテキストが選択された場合
コピー	常に表示されます
貼り付け	コピー済みのテキストがある場合
共有	常に表示されます
すべて選択	常に表示されます

- 挿入したい位置をタップするとカーソルが点滅するので、キーボードで文字を入力してください。

ホーム画面をカスタマイズする

各説明は、下記のリンクをクリックしてください。

→ [ホーム画面にアプリを配置する P59](#)

→ [アプリの配置を変更する P60](#)

→ [アプリをホーム画面から削除する P61](#)

→ [フォルダーを作成する P62](#)

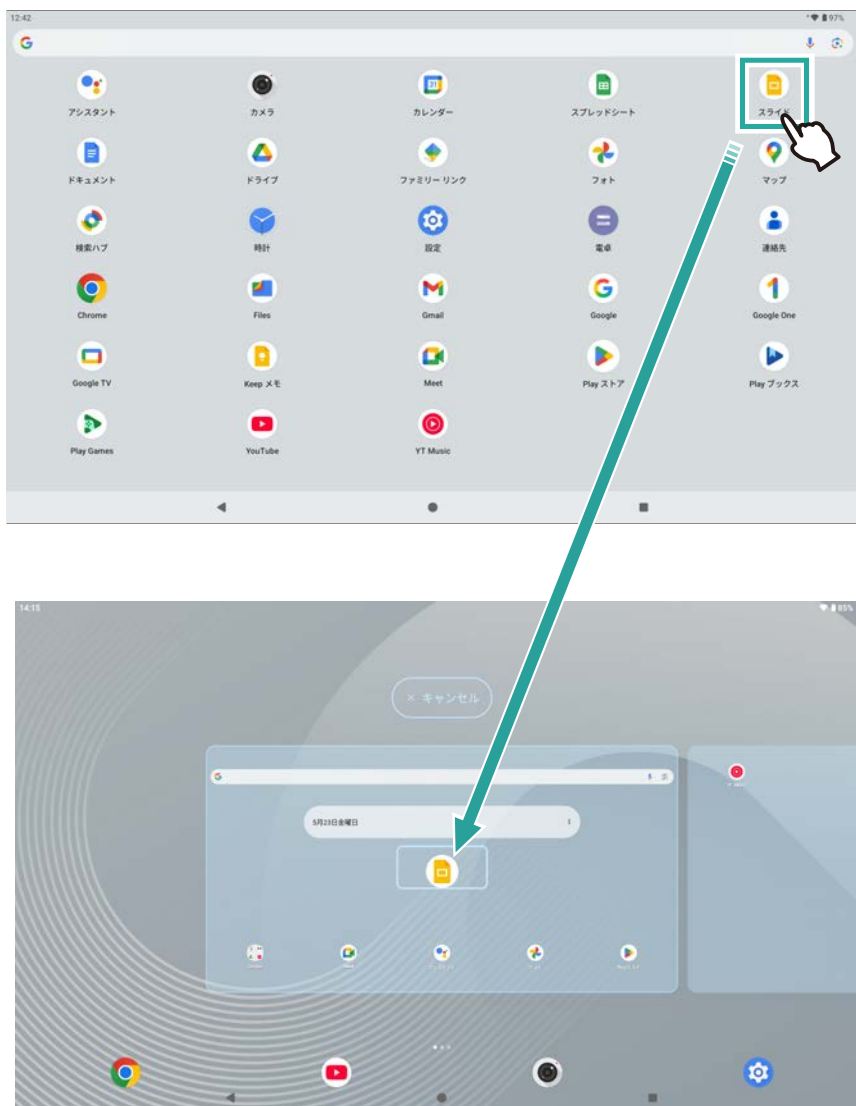
→ [フォルダーの名前を変更するには P63](#)

→ [フォルダー内からアプリを取り出す P64](#)

→ [ウィジェットを追加する P65](#)

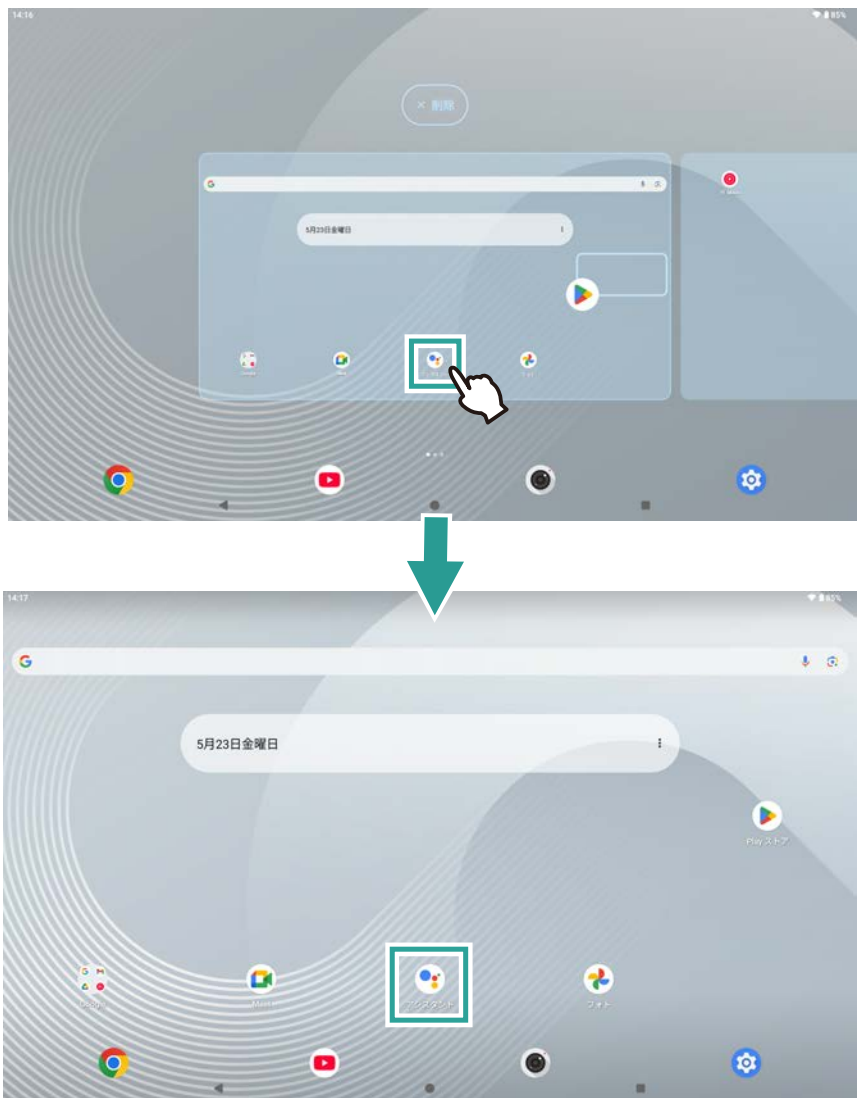
ーホーム画面にアプリを配置する

フォルダー、アプリ、またはウィジェットを長押しして、ホーム画面にドラッグしてください。



—アプリの配置を変更する

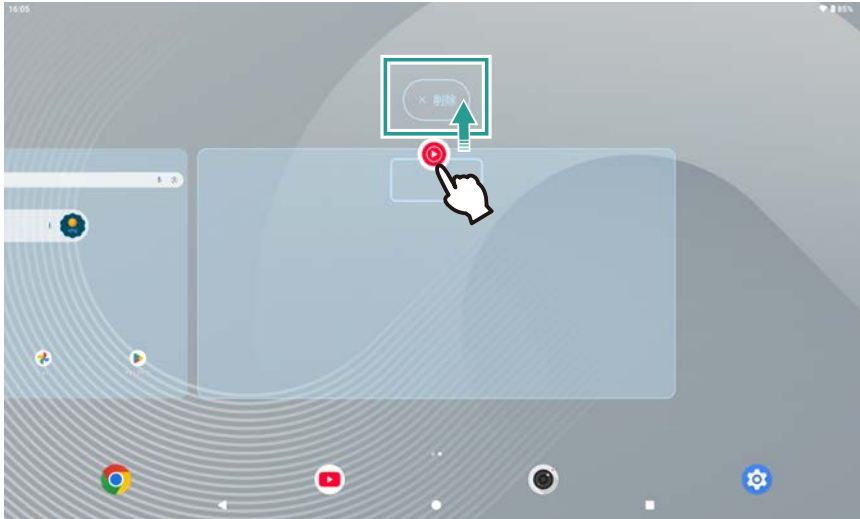
フォルダー、アプリまたはウィジェットを長押しして、お好みの場所にドラッグしてください。



- フォルダー、アプリまたはウィジェットはホーム画面とお気に入りトレイのどちらにも移動できます。
- 画面の右端または左端にアイコンを移動すると、アイテムを別のページへ移動できます。

—アプリをホーム画面から削除する

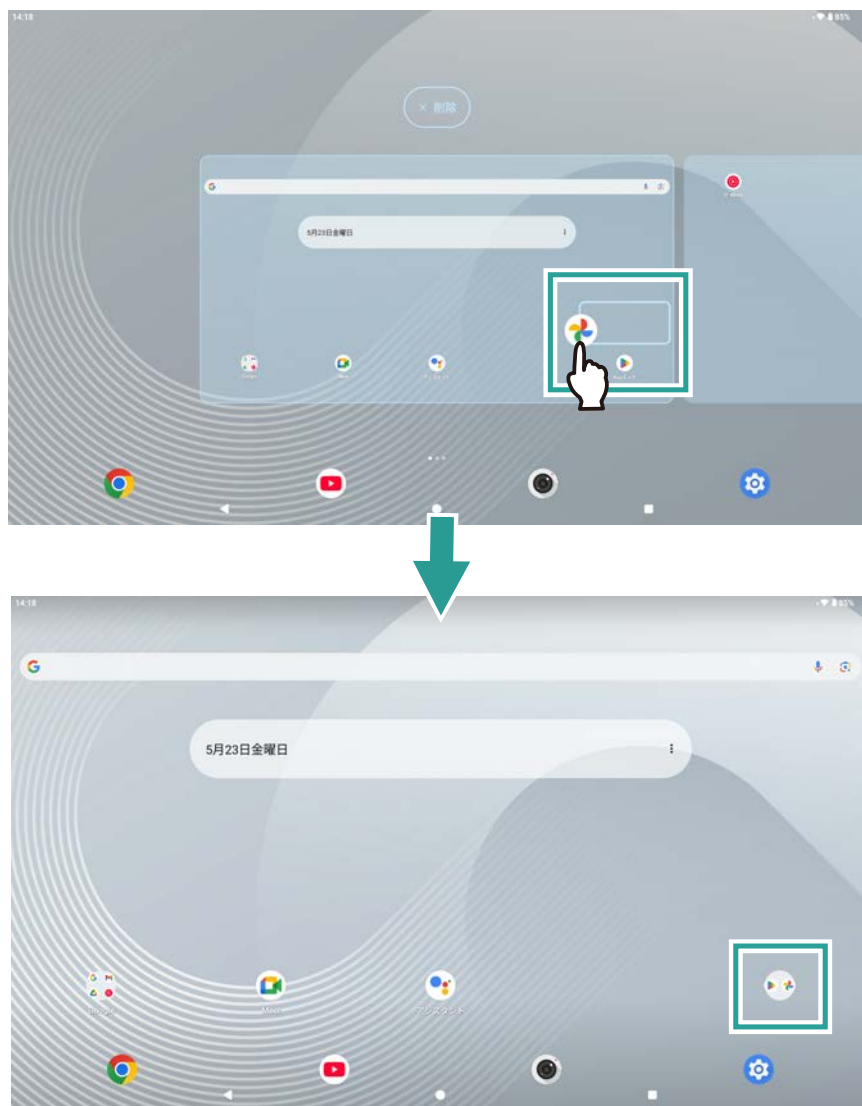
1. フォルダー、アプリまたはウィジェットを長押しする
2. 選択したアイテムを移動させる
画面上に[削除]が表示されます。
3. [削除]上にドラッグする



- ・ホーム画面からアプリを削除しても、タブレット本体からはアンインストールされません。
アプリを完全に削除するには、アプリアイコンを画面右上の[アンインストール]までドラッグしてください。
※[アンインストール]は、削除可能なアプリにのみ表示されます。

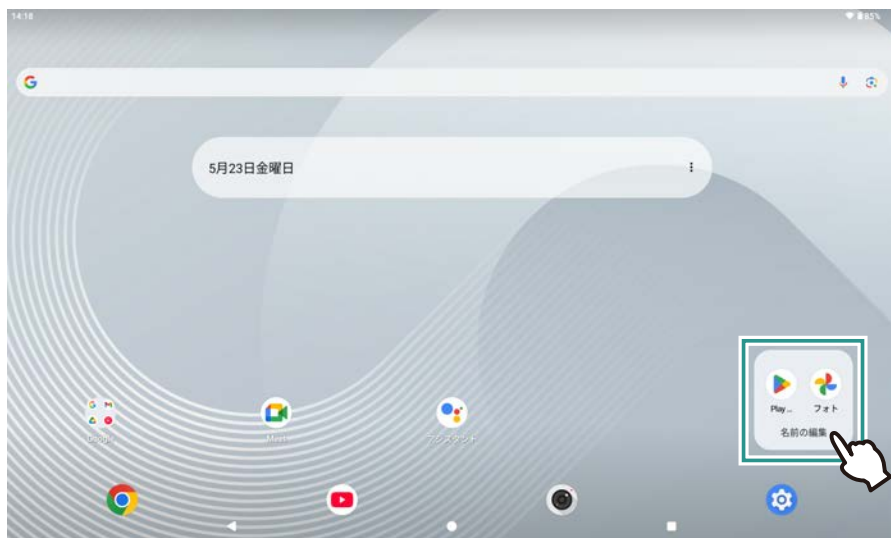
—フォルダーを作成する

アプリを別のアプリの上にドラッグすると、アプリが1つのフォルダーにまとめられます。



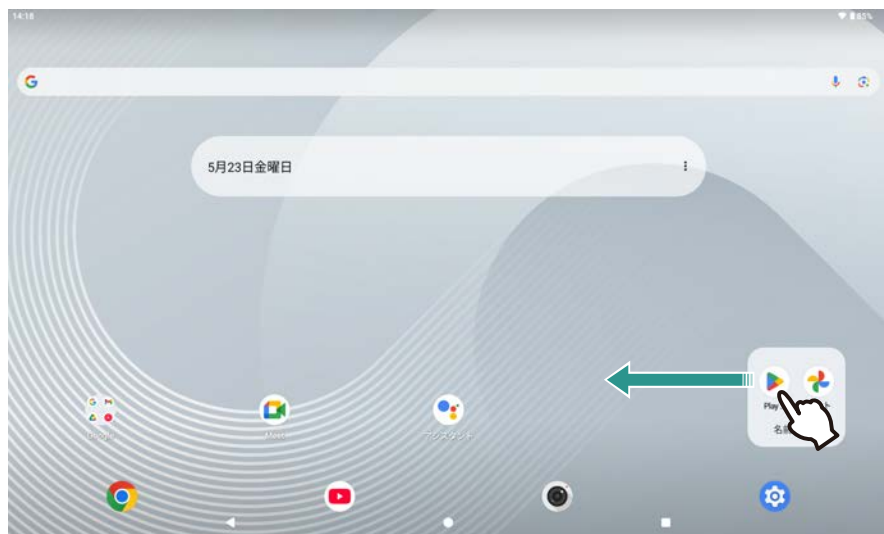
ーフォルダーの名前を変更するには

フォルダーをタップして開き、[名前の編集]を選択して新しい名前を入力してください。



ーフォルダー内からアプリを取り出す

フォルダー内のアプリアイコンを長押しし、フォルダーの外へドラッグしてください。



—ウィジェットを追加する

ウィジェットとは、ホーム画面に配置できる小さなアプリのような表示パーツのことです。アプリを開かなくても、情報をすぐに確認したり、簡単な操作を行ったりできる便利な機能です。

1. ホーム画面の空いている場所を長押しする
2. 表示されたメニューから[ウィジェット]をタップする
利用可能なウィジェット一覧が表示されます。
3. 追加したいウィジェットをドラッグし、ホーム画面の配置したい位置に移動させる



- 追加したウィジェットは、アプリと同様に再配置や削除できます。

設定について

設定メニュー

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→ 各設定メニュー

ポイント

ロック画面またはホーム画面を上から下にスワイプ→クイック設定パネルのをタップしても設定画面を表示できます。
([通知パネルとクイック設定パネル P44](#))

—各設定の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

- [ネットワークとインターネット P67](#)
- [接続設定 P70](#)
- [アプリ・通知 P72](#)
- [バッテリー・ストレージ P73](#)
- [電源オン/オフのスケジュール P75](#)
- [音・ディスプレイ・壁紙とスタイル P76](#)
- [ユーザー補助・セキュリティとプライバシー P78](#)
- [位置情報・パスワード、パスキー、アカウント P80](#)
- [Digital Wellbeing、保護者による使用制限 P81](#)
- [Google P82](#)
- [システム・タブレット情報 P84](#)

ネットワークとインターネット



をタップ→[ネットワークとインターネット]



■インターネット

Wi-Fi のオン/オフ、ネットワークの追加、保存済みネットワークの設定やモバイルデータ以外の通信量の確認ができます。

Wi-Fi を有効にして Wi-Fi ネットワークに接続するには

1. スイッチをオンにして、Wi-Fi を有効にする
利用可能なネットワーク一覧が表示されます。
2. 接続したいネットワークをタップする
3. ネットワークが保護されている場合は、パスワードなどの認証情報を入力する
4. [接続]をタップする

スマートフォンなどとテザリングするには

1. ご使用のデバイスのテザリングの設定をオンにする
※接続方法は各デバイスの取扱説明書をご確認ください。
2. タブレットの Wi-Fi をオンにする
3. 接続する Wi-Fi の SSID を選択
4. パスワードを入力する

Wi-Fi ネットワークを追加するには

1. [+ネットワークを追加]をタップする
2. ネットワーク名と必要なネットワーク情報を入力する
3. [保存]をタップする

ネットワークへの接続を解除するには

1. スイッチをオンにして、Wi-Fi を有効にする
2. 接続されたネットワークをタップする

3. [接続を解除]をタップする
※([削除]をタップすると保存済みネットワークから削除されます)

保存済みネットワークを削除するには

1. 保存済みネットワークをタップする
2. 削除したいネットワークを選択
3. [削除]をタップする

■機内モード

機内モードのオン/オフが設定できます。飛行機の中などで使用するとき、すべての無線通信機能(Wi-Fi、Bluetooth、モバイル通信など)を一時的にオフにする機能です。

■アクセスポイントとテザリング

Wi-Fi の接続を他のデバイスと共有できます。[Wi-Fi アクセスポイント][USB テザリング][Bluetooth テザリング]からお好みに合わせて設定してください。

OFF/自動/プライベート DNS プロバイダのホスト名から選択してください。

Wi-Fi アクセスポイント機能の使いかた

1. タブレットの Wi-Fi アクセスポイントをオンにする
2. ご使用のデバイスの Wi-Fi 設定を開いて設定した SSID を選択する
3. パスワードを入力して接続する

Bluetooth テザリング

通信量が少ない作業向でバッテリー消費が少ないのが特徴です。

1. ご使用のデバイスのテザリングの設定をオンにする
※接続方法は各デバイスの取扱説明書をご確認ください。
2. スマートフォンとタブレットの Bluetooth をオンにする
3. スマートフォンのテザリング設定で Bluetooth テザリングをオンにする
4. タブレットが自動的にネットワークを認識して接続します。

USB テザリング

充電しながら安定した通信が可能です。

1. ご使用のデバイスのテザリングの設定をオンにする
※接続方法は各デバイスの取扱説明書をご確認ください。
2. ご使用のデバイスとタブレットを USB ケーブルで接続する
3. ご使用のデバイスで [設定]→[テザリング]→[USB テザリング]をオンにする
タブレットが自動的にインターネットに接続します。

■データセーバー

データセーバーのオン/オフとその他の設定ができます。

■VPN

VPN(Virtual Private Network)は、インターネット上に仮想的な専用回線を作ること、通信内容を暗号化し、安全にデータをやり取りできる機能です。プロファイル名、接続タイプ、ユーザー名、パスワードなどを設定すると、VPN プロファイルを追加できます。

■プライベート DNS

プライベート DNS は、DNS の通信を暗号化することで、より安全にインターネットを利用できるようにする機能です。

関連ページ

- [設定メニュー P66](#)
- [Wi-Fi に接続する P38](#)

接続設定



をタップ→[接続設定]



■新しいデバイスとペア設定

新しいデバイスを検索して、ペア設定を行います。

■保存済みのデバイス

保存済みのデバイスを表示します。

■接続の詳細設定

Bluetooth®

Bluetooth®は、近距離でデータを交換したり、他のデバイスと接続したりするための無線通信技術です。

デバイスとペアリング/接続するには

デバイスとデータを交換するには、Bluetooth®機能を有効にして、本製品と対象のデバイスをペアリングしてください。

1. Bluetooth®をオンにする
2. [+ 新しいデバイスとペア設定]をタップする
3. 検出されたデバイス名の一覧から、ペアリングしたいデバイスをタップする
ペアリングが成功すると、本製品とデバイスが自動で接続されます。

キャスト

キャスト対応のテレビなどに端末の画面と音声を出力する機能です。

印刷

印刷に関する設定ができます。印刷サービスのほか、[+サービスを追加]で印刷サービスを追加して選択することもできます。

Quick Share

近くにある Android 端末や Chrome OS を搭載したパソコンとファイルを共有する機能で、オン/オフを設定できます。

- ファイルの送信と受信を行うには、送信側と受信側の両方でこの共有機能を有効にする必要があります。なお、意図しないファイルの送信や受信を防ぐため、使用しないときはこの機能をオフにしておくことをおすすめします。

関連ページ

- [設定メニュー P66](#)

アプリ・通知



をタップ→[アプリ]または[通知]

— アプリ

本製品にインストールされている各アプリの詳細情報を表示し、アプリごとのデータ使用量を確認・管理することができます。また、アプリごとに位置情報やカメラなどの機能へのアクセス権限を設定することが可能です。これにより、必要な機能だけにアクセスを許可し、プライバシーやセキュリティを保つことができます。

■最近開いたアプリ

最近使用したアプリのアンインストールやさまざまな設定ができます。

■全般

- ・ **デフォルトのアプリ**: デフォルトアプリの設定ができます。
- ・ **アプリクローニング**: すでにインストールされているアプリを複製して、別のアカウントで同時に使えるようにする機能です。
- ・ **利用時間**: 利用時間、受信した通知数、起動した回数をアプリごとに確認できます。
- ・ **フリーフォームウィンドウ**: アプリを自由なサイズのウィンドウとして表示し、複数のアプリを同時に操作できる機能です。
- ・ **クラウドメディアの設定**: クラウド上に保存された写真・動画・音楽などを、タブレット上で閲覧・再生できる機能です。
- ・ **使用されていないアプリ**: 使用されていないアプリの表示と設定ができます。
- ・ **特別なアプリアクセス**: アプリへのさまざまな設定ができます。

— 通知

アプリの通知、通知履歴、会話、バブル、通知の確認や管理などの様々な通知の設定ができます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

バッテリー・ストレージ



をタップ→[バッテリー]または[ストレージ]

— バッテリー

■ バッテリー使用量

バッテリーの使用状況が確認できます。

■ スーパーバッテリーセーバー

バッテリー消費を極限まで抑える省電力モードのオン/オフを設定できます。オンにすると超省電力モードに切り替わります。使用するアプリは「+」をタップして追加してください。画面右上のアイコンをタップすると超省電力モードを解除します。

■ バッテリーセーバー

バッテリーセーバー機能のオン/オフを切り替えたり、詳細な設定ができます。

バッテリーセーバーをオンにすると、画面が暗めの表示になる「ダークモード」が自動的に有効になり、バッテリーの消費を抑えることができます。ただし、この機能を使用すると、一部の視覚効果や特定の機能、ネットワーク接続が制限される場合があります。

■ 自動調整バッテリー

アプリのバッテリー使用量が多いときを検出します。

■ バッテリー残量

画面右上のバッテリー残量表示のオン/オフを設定できます。オンにすると、残量を%で表示します。

■ アプリのバッテリー

待機中のアプリの最適化、画面ロック後のアプリ停止、アプリの自動起動の管理、バッテリー消費の多いアプリの設定ができます。

— ストレージ

■ ストレージマネージャ

ストレージ管理ツールの使用のオン/オフを設定できます。

オンにすると、バックアップした写真や動画をお使いのデバイスから自動で削除します。

写真や動画の削除は、[30 日以上経過]、[60 日以上経過]、[90 日以上経過]から選べます。

■ 空き容量を増やす

不要なファイルなどを削除して、クリーンアップします。不要なファイルを確認、共有することもできます。

■アプリ、システム、動画、画像、ゴミ箱、ドキュメント、その他、ゲーム、音声
それぞれ不要なファイルやアプリの不要なデータを削除できます。

関連ページ

- [設定メニュー P66](#)

電源オン/オフのスケジュール



をタップ→[電源オン/オフのスケジュール]

■起動

本製品の起動時刻や起動曜日を設定できます。

■シャットダウン

本製品のシャットダウン時刻やシャットダウン曜日を設定できます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

音・ディスプレイ・壁紙とスタイル



をタップ→[音]、[ディスプレイ]または[壁紙とスタイル]

— 音

■メディア、通話、着信音、通知、アラームの音量

メディア、通話、着信音、通知、アラームの音量を調整できます。

右端にスワイプするほど音量が大きくなり、左端にすると消音になります。

■サイレントモード

オンにすると大切な人からのアプリの通知やスケジュールの通知のみ受け取るように設定できます。通知の表示オプションで、通知の表示/非表示、通知音の設定ができます。

■自動字幕起こし

タブレットで再生される音声をリアルタイムで文字に変換し、画面上に字幕として表示する機能で、オン/オフや言語などの設定ができます。

■メディア

クイック設定に表示させるプレーヤーを選択します。

■デフォルトの通知音

好みの通知音を選択できます。

■デフォルトのアラーム音

好みのアラーム音を選択できます。

■画面ロックの音、充電時の音、タッチ/クリック操作音

画面ロック、充電時の音、タッチ/クリック操作音のオン/オフを設定できます。

— ディスプレイ

■明るさのレベル

画面の明るさレベルを調節できます。

画面上部のバーを左にスワイプすると暗く、右にスワイプするほど明るくなります。

■明るさの自動調節

画面の明るさの自動調節ができます。

■ロック画面

ロック画面に表示される通知など、さまざまな設定ができます。

■画面消灯

画面消灯時間を設定できます。

15 秒、30 秒、1 分、2 分、5 分、10 分、30 分、スリープしない、からお好みの時間を設定できます。

画面を見ている間は、画面を自動的にオフにしないスクリーンアテンション機能の設定もできます。

■ダークモード

オンにするとバッテリーの消費が抑えられますが、一部の視覚効果や特定の機能、ネットワーク接続が制限されるか使用できなくなります。

■表示サイズとテキスト

表示サイズとフォントサイズを調節できます。

■夜間モード

夜間モードのオン/オフが設定できます。オンにすると画面が黄味がかかった色になり、薄暗い中でも見やすくなります。黄味の強さも調整できます。

■カラー&コントラスト

画面の色彩や明暗のバランスを調整することで視認性を向上させる機能で、オート、強調、暖色系の色合いなどの設定ができます。

■色のコントラスト

ボタンやアイコンのコントラストを設定できます。コントラストを高くすることで、ボタンやアイコンが見やすくなります。

■画面の自動回転

画面の自動回転のオン/オフを設定できます。

■スクリーンセーバー

本製品が一定時間操作されなかったときに、自動的に表示される画面のことです。

スクリーンセーバーのオン/オフや起動のタイミングを設定できます。スクリーンセーバーはカラー、フォト、フォトテール、フォトフレーム、時計から選択できます。

—壁紙とスタイル

ロック画面やホーム画面の壁紙の設定、時計の色やサイズ、ロック画面の通知やロック画面の詳細オプションの設定ができます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

ユーザー補助・セキュリティとプライバシー



をタップ→[ユーザー補助]または[セキュリティとプライバシー]

— ユーザー補助

■Talkback

画面上の読み上げ設定ができます。

■選択して読み上げ

選択したテキストの読み上げ設定ができます。

■表示サイズとテキスト

アイコンやフォントサイズのサイズ変更や文字を太くできます。

■色と動き

色補正や色反転、ダークモードやアニメーションを無効か設定などができます。

■さらに照度を下げる

本製品で設定できる最低限の明るさよりも画面を暗くできます。

■拡大

画面上の表示を拡大するときの設定ができます。

■操作のコントロール、字幕、音声、全般

— セキュリティとプライバシー

■アプリのセキュリティ

Google Play プロテクトから通知が表示されます。

■デバイスのロック解除

画面ロックの設定ができます。スワイプ、パターン、PIN、パスワードなどお好みに合わせて設定してください。

■アカウントのセキュリティ

Google アカウントに関する通知が表示されます。

■デバイスを探す

「デバイスを探すを使用」のオン／オフを設定できます。

■システムとアップデート

アップデートの確認、インストールができます。

■プライバシー

プライバシーの許可について設定と確認ができます。

■その他のセキュリティとプライバシー

ロック画面上の通知など、セキュリティとプライバシーに関する設定ができます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

位置情報・パスワード、パスキー、アカウント



をタップ→[位置情報]または[パスワード、パスキー、アカウント]

— 位置情報

■ 位置情報を使用

位置情報のオン/オフ設定ができます。

■ 最近のアクセス

最近アクセスしたアプリの一覧を表示します。

■ アプリへの位置情報の利用許可

アプリそれぞれに位置情報の設定ができます。

[アプリの使用中的み許可][毎回確認する][許可しない]から選択できます。常に許可が設定可能なアプリについては、[常に許可]も選択できます。

※一部のアプリは[正確な位置情報を使用]のオン/オフも設定できます。

■ 位置情報サービス

Wi-Fi のスキャン、緊急位置情報サービス、現在地の共有機能など、位置情報サービスのさまざまな設定ができます。

— パスワード、パスキー、アカウント

■ パスワード

Google アカウントで保存したパスワードの確認、変更、削除などができます。

■ 自動入力サービス

Google の自動入力のオン/オフの設定や、自動入力についてさまざまな設定ができます。

■ 所有者のアカウント

アカウントの設定や各種カスタマイズ、アカウントの削除などができます。

■ +アカウントを追加

アカウントの追加ができます。画面にしたがって操作してください。

■ アプリデータを自動的に同期する

アプリデータの自動同期のオン/オフを設定できます。オンにすると、アプリデータが自動更新されます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

Digital Wellbeing、保護者による使用制限



をタップ→[Digital Wellbeing、保護者による使用制限]

ロック解除回数やアプリの使用時間を確認でき、利用習慣の改善に役立ちます。

保護者は未成年向けに使用制限を設定でき、歩行中の使用には「前方注意」機能で周囲への注意を促せます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)



をタップ→[Google]

— Google サービス

推奨

写真や動画のバックアップ、Find Hub、自動入力設定、Google ウォレット、Quick Share やファミリーグループの設定や、新機能の確認ができます。

※Find Hub は紛失したデバイスやアクセサリ（例：鍵、バッグなど）を探す・共有する機能です。

※Quick Share は、Android 端末間でファイル（写真、動画、URL など）を高速・簡単に共有する機能です。

すべてのサービス

■ Google アプリの設定

Google 関連のアプリの詳細設定ができます。

■ 接続済みデバイスと共有

[Cast のオプション]、[Quick Share]、[デバイス]、[複数デバイス間サービス]などの設定ができます。

■ プライバシーとセキュリティ

使用状況と診断情報や広告の設定ができます。

■ 自動入力とパスワード

Google の自動入力のオン/オフの設定や、自動入力についての設定ができます。

■ バックアップと復元

データのバックアップの設定ができます。ストレージの管理、バックアップのオン/オフ、アプリや写真と動画、デバイスの設定、Google アカウントのバックアップの詳細を設定できます。付近のデバイスの設定、連絡先の復元ができます。

■ 子供とファミリー

ファミリーグループ、保護者による使用制限の設定ができます。

■ ユーザーとデバイスの安全

[Find Hub]機能のオン/オフの設定や、[Find Hub]アプリのインストールやウェブポータルを確認できます。

■ デバイスポリシー

仕事用プロファイルの設定ができます。

■その他

位置情報の精度を改善したい場合は、オンにしてください。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

システム・タブレット情報



をタップ→[システム]または[タブレット情報]

— システム

■言語

使用する言語の設定ができます。

■キーボード

画面キーボードの言語の設定、単語リストの登録ができます。

■ジェスチャー

[カメラをすばやく起動]や[システムナビゲーション]など、ジェスチャーについての設定ができます。

■日付と時刻

日付と時刻の設定ができます。日時を自動的に更新するには、[日時を自動的に設定]をオンにしてください。オフにした場合は、手動で[日付][時刻]を設定してください。

■バックアップ

データのバックアップの設定ができます。

ストレージの管理、バックアップのオン/オフ、アプリや写真と動画、デバイスの設定、Google アカウントデータのバックアップの詳細を設定できます。

■ソフトウェアアップデート

ソフトウェアのアップデートができます。

■ナビゲーションバー

ナビゲーションバーのオン/オフ、設定ができます。

■ユーザー

複数ユーザー使用のオン/オフ、ゲストやその他ユーザーの追加、[ロック画面からユーザーを追加]などができます。

■リセットオプション

複数のリセット項目から目的に応じたものを選択することで、各種設定のリセットを行うことができます。

なお、バッテリー残量が 30%未満の場合は、リセットを実行できません。リセットを行う際は、あらかじめ本製品を充電して、バッテリー残量が 30%以上であることをご確認ください。(充電する P26)

- Bluetooth®と Wi-Fi のリセット
- アプリの設定をリセット
- 全データを消去(出荷時リセット)
- プライベートスペースの削除

※リセットするときは、必要に応じて事前に Google アカウント情報の確認、バックアップを取っておいてください。
※Google アカウントを忘れてしまった場合、当社での対応は出来かねますのでご注意ください。

■拡張メモリ

メモリや拡張メモリ、RAM 拡張の確認と設定ができます。

■規制及び安全性

各種規則および安全性に関する情報を表示します。

	リチウム電池を使用、リサイクルを促進する表示です。
	無線に関する技術基準適合の表示です。
	電磁妨害波に関する技術基準適合の表示です。

—タブレット情報

本製品についての情報の確認や設定ができます。

法的情報や、Android™のバージョン、Bluetooth®アドレス、稼働時間、ソフトウェアのバージョン(ビルド番号)などの確認または設定ができます。

■法的情報

サードパーティ ライセンス、Google 利用規約、Google Play システム アップデートのライセンス、システムの WebView ライセンスを確認できます。

関連ページ

- ・ [設定メニュー P66](#)

お手入れ

—タブレット本体の手入れ

乾いたやわらかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

- ・ 強く擦ると、ディスプレイが傷つくことがあります。
- ・ 水滴や汚れなどが付着したまま放置しないでください。シミになることがあります。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジン、中性洗剤や化学薬品などは使用しないでください。

❗ お願い

- ・ タブレット本体が雨や湿気に当たったときは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- ・ 電子レンジやオーブン、ドライヤーで乾かさないでください。

—端子(タブレット本体の外部接続端子)の手入れ

USB Type-C™ ポートにほこりや汚れが付着している場合は、乾いたやわらかいブラシやエアダスターなどでお手入れしてください。

- ・ 端子(タブレット本体の外部接続端子)がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。
- ・ USB Type-C™ ポートにほこりや汚れが付着している場合は、乾いたやわらかいブラシやエアダスターなどでお手入れしてください。

こんなときは 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— タブレットの電源が入らない、電源が勝手に落ちてしまう

→ バッテリー残量が不足していませんか？

- ・ 20 分以上充電し、電源を入れ直してください。([充電する P26](#))

— microSD カードを認識しない

→ microSD カードは正しく取り付けられていますか？

- ・ microSD カードを正しく取り付けてください。([microSD カードの使いかた\(取り付け・取り外し\) P29](#))

— 画面に電源オン/オフのアニメーションが繰り返し表示され、ホーム画面が表示されない

→ サードパーティ製アプリが原因で異常な動作をしている可能性があります。

- ・ 電源ボタンを長押しして、再起動してください。([タブレット本体とホーム画面の使いかた P40](#))

— 充電できない

→ 接続が外れていませんか？

- ・ コンセント、充電器、タブレットが正しく接続されているか確認してください。

→ バッテリーが完全に放電されている可能性があります。

- ・ 20 分以上充電し、電源を入れ直してください。([充電する P26](#)、[充電についてのお願い P17](#))

→ 充電が適正な周囲温度(0℃～35℃)で行われていますか？

- ・ 適切な使用環境(0℃～35℃)で充電を行ってください。([充電する P26](#))

→ 端子が破損していませんか？

- ・ USB Type-C™ ポートや充電器の端子がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。

—タブレットとパソコンが通信できない

→お使いのパソコンの USB ポートが故障していませんか？

- ・ 別の USB ポートを使用してください。

→パソコンに USB ドライバーが適切にインストールされていますか？

- ・ ご使用のパソコンの取扱説明書を確認してください。

—新しいファイルやアプリをダウンロードできない

→内部ストレージの空き容量が不足していませんか？

- ・ 不要なファイルやアプリを削除するなどして、ダウンロードに必要な空き容量を確保してください。 → [ストレージ] → [空き容量を増やす] から空き容量を増やしてください。([バッテリー・ストレージ P73](#))

→Wi-Fi に接続していますか？

- ・  → [ネットワークとインターネット] → [Wi-Fi] をタップして、Wi-Fi をオンにしてください。([Wi-Fi に接続する P38](#))

—画面をタップしたときの画面の反応が遅い

→タブレットに大量のデータが保存されていませんか？

- ・ 不要なファイルやアプリを削除するなどして、必要な空き容量を確保してください。 → [ストレージ] → [空き容量を増やす] から空き容量を増やしてください。([バッテリー・ストレージ P73](#))

—Bluetooth[®]機能経由で接続したい端末から検出されない

→Bluetooth[®]機能がオフになっていませんか？

- ・  → [接続済みのデバイス] → [接続の設定] → [Bluetooth] から Bluetooth[®]機能を ON にしてください。([接続設定 P70](#))

→本製品が Bluetooth[®]機能の検出範囲外にありませんか？

- ・ 接続したい端末の近くに本製品を移動させてください。([接続設定 P70](#))

→接続したい端末は検出可能になっていますか？

- ・ 接続したい端末を検出可能にしてからペア設定してください。

－バッテリーの減りが早い

→画面が明るすぎませんか？

- ・  →[ディスプレイ]→[明るさのレベル]で明るさを調整してください。(音・ディスプレイ・壁紙タイプの選択 [P76](#))

→メールの自動チェックを頻繁に行っていないですか？

- ・ メールの自動チェック間隔を長い時間に設定してください。

→ニュースや気象情報の更新を頻繁に行っていないですか？

- ・ ニュースや気象情報の更新を手動に設定するか、自動の場合は更新間隔を長い時間に設定してください。

→バックグラウンドでアプリが動作し続けている

- ・ 長期間使用しないアプリを終了してください。
- ・ 必要のないときには、Bluetooth®、Wi-Fi をオフにしてください。

－リセットできない

→バッテリー残量が 30%以下になっている

- ・ バッテリー残量が 30%以下になるとリセットできません。充電してください。(充電する [P26](#))

－タブレットが熱い

→CPU がデータを処理する際に発熱している

- ・ 異常ではありません。動作を終了し、時間を置いてください。しばらくすると、通常の温度に戻ります。

－データ初期化の実行後、Google アカウント情報を入力しないとタブレットを使用できない

- ・ リセット前にお客様の Google アカウント情報(アカウント名・パスワード)を再度ご確認ください。リセット後は、以前使用していた Google アカウントの情報を入力してください。
- ・ アカウント情報を忘れた場合は、[Google ヘルプ\(https://support.google.com\)](https://support.google.com)をご確認ください。
※当社では対応は出来かねますのでご注意ください。

－ワイヤレスによるデータコピーについて

→ケーブルがない場合

1. [もう一方のデバイスのケーブルをご用意ください。]→[ケーブルがない場合]をタップする
2. [ケーブルを使わずにコピーする]→[他のデバイスを使用してワイヤレスでデータ転送]で[次へ]をタップする

3. 以前のタブレットで[設定]→[Google]→[セットアップと復元]→[付近のデバイスの設定]をタップ後、画面の指示に従って操作する

→ケーブルを接続してもうまくいかない場合

1. [もう一方のデバイスに接続できません]で[別の方法でコピーする]をタップする
2. [他のデバイスを使用してワイヤレスでデータを送信]で[次へ]をタップする
3. 以前のタブレットで[設定]→[Google]→[セットアップと復元]→[付近のデバイスの設定]をタップ後、画面の指示に従って操作する

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P99](#) ( [電話をかける](#))にご連絡ください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [初期化する P91](#)

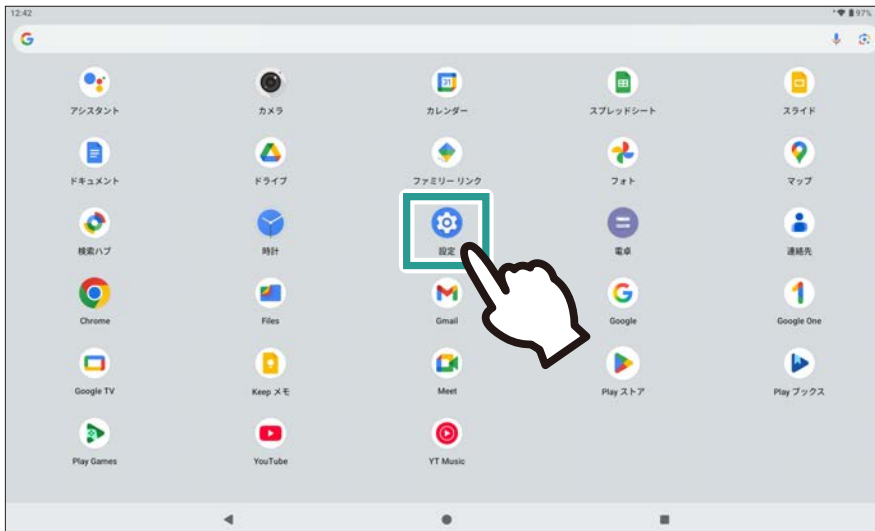
初期化する

タブレットのバッテリー残量が 30%以上ないとリセットできません、あらかじめ充電状況を確認してください。([充電する P26](#))



をタップする

1



[システム]→[リセットオプション]をタップする

2



[Bluetooth®と Wi-Fi をリセット][アプリの設定をリセット][プライベートスペースの削除][すべてのデータを消去(初期設定にリセット)]の中からお好みのリセット方法を選ぶ

3



4 画面の指示にしたがってリセットする

ポイント

[すべてのデータを消去(初期設定にリセット)]を選ばと、タブレットを工場出荷時の状態に初期化できます。

- ・ リセットすると、すべてのデータが削除されます。事前にバックアップを取ってください。
- ・ バッテリー残量が 30%以上ないとリセットできません。必要に応じて充電してください。
- ・ リセット前にお客様の Google アカウント情報(アカウント名・パスワード)を再度ご確認ください。
忘れてしまった場合、当社での対応は出来かねますのでご注意ください。

関連ページ

- ・ [システム・タブレット情報 P84](#)
- ・ [故障かな？と思ったら P87](#)

ソフトウェアをアップデートする

本製品のソフトウェアは常に最新のバージョンにしてご使用ください。

ソフトウェアのダウンロードや最新情報の確認は、以下のページでもご案内しております。

→[ソフトウェアダウンロードページはこちら](#)



をタップ→[タブレット情報]→[ソフトウェアアップデート]



関連ページ

- [システム・タブレット情報 P84](#)
- [故障かな？と思ったら P87](#)

その他の情報

廃棄について

- 通常のごみと一緒に捨てないでください。火災、やけど、けがなどの原因になります。
- 廃棄、リサイクルの際は、分解しないでください。廃棄の際は、自治体の廃棄方法にしたがってください。
- SD カードを取り出し、アカウントからログアウトしてから端末を初期化してください。

商標

- Google、Android、Google Play およびその他の関連するマークとロゴは Google LLC の商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。アイリスオーヤマ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- USB Type-C™は USB Implementers Forum の商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- microSD は SD-3C LLC の商標です。
- 記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

仕様

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

寸法	約 W278.8×D174.3×H7.7mm(カメラレンズ部を含まない)
質量	約 585g
付属品	USB ケーブル(Type A-Type C)×1、カードスロットピン×1、 クイックスタートガイド×1、保証書×1、 保証書用シリアル番号ラベル×1
OS バージョン	Android™ 15
ディスプレイ	11.97 インチ 液晶(2000×1200 ピクセル)
バッテリー容量	8000mAh
CPU	T616(8 コア)
内蔵 RAM 容量	4GB(拡張メモリ最大 4GB)
内部ストレージ容量	128GB
インカメラ画素数	5MP FF
アウトカメラ画素数	13MP AF
Wi-Fi	IEEE802.11 ac/a/b/g/n
Bluetooth® 機能	Bluetooth®5.0
定格入力	5V2A、9V2A ※定格に合った充電器をご使用ください
外部接続端子	USB Type-C™ ポート(USB 2.0)、φ3.5mm イヤホンジャック
対応 microSD カード	最大 1TB UHS-II 非対応
WideVine	L1

関連ページ

- ・ [お問い合わせ P99](#)

保証とアフターサービス

使いかた、お手入れ、修理などは、まずお買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができないときは、[アイリスコール P99](#) (📞 [電話をかける](#))にご連絡ください。

— 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも無償交換に応じられない場合がありますので、大切に保管してください。

— 保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に自然故障した場合は、保証規定にしたがって無償交換させていただきます。

— 保証期間経過後

お買い上げの販売店または[アイリスコール P99](#) (📞 [電話をかける](#))にご相談ください。

— アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P99](#) (📞 [電話をかける](#))にご連絡ください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ P99](#)

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障および損傷した場合は、弊社が無料にて交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料交換をお受けになる場合には、お買い上げの販売店に製品をお持ちいただき、保証書をご提示の上、交換をご依頼ください。なお、本製品は「交換」となるためお客様へお返しはいたしません。
3. 保証内容は本製品自体の無料交換に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に各種ご依頼、ご相談になれない場合は、[アイリスコール P99](#)(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内においても、次の場合には保証の対象外となります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障および損傷
 - ② お買い上げ後の落下、水没、浸水などによる故障および損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障および損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障および損傷
 - ⑥ 本書のご提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合、あるいは販売店または購入履歴のわかる領収書等をご提示いただけない場合
 - ⑧ 接続された弊社製品以外の機器との間に生じる動作不具合やコネクターなどの破損
 - ⑨ 本製品に関わるお客様のデータ等
 - ⑩ その他、弊社が本保証内容の対象外と判断した場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

アイリスコール: [0800-111-3155](tel:0800-111-3155) (通話料無料)

9:00～17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

※土日祝日の 12:00～13:00 は受付を停止いたします

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>